

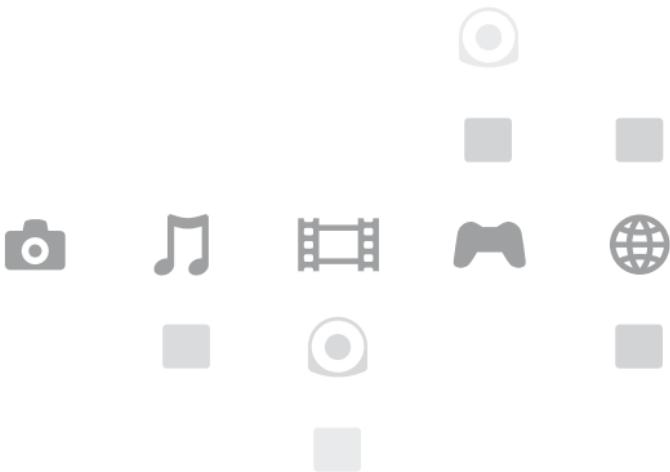
SONY®



PlayStation®Portable

取扱説明書

PSP-1000



UMD®
UNIVERSAL MEDIA DISC

MEMORY STICK

MEMORY STICK PRO Duo
MEMORY STICK Duo

XMB™

2-657-883-02(1)



ゲーム

…>40ページ

- ゲームを遊ぶ
- セーブデータを管理する



ビデオ

…>44ページ

- UMD®VIDEOを再生する
- "メモリースティック デュオ"に保存された動画を再生する



ミュージック

…>56ページ

- UMD®MUSICを再生する
- "メモリースティック デュオ"に保存された音楽を再生する



フォト

…>69ページ

- "メモリースティック デュオ"に保存された画像を表示する
- スライドショーを楽しむ



ネットワーク

…>81ページ

- インターネットを楽しむ
- ロケーションフリープレイヤーを使う



設定

…>85ページ

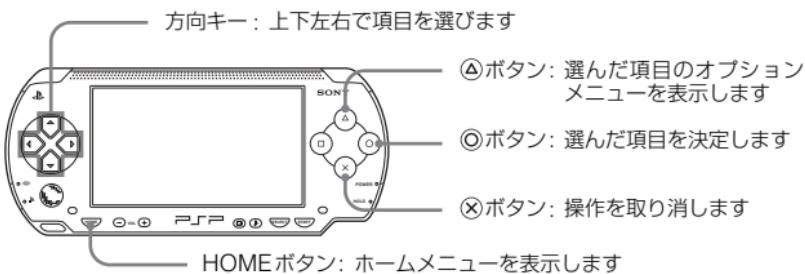
- PSP®本体の設定をする
- ビデオ／フォト／ネットワークの設定をする
- USBで他の機器と接続する

ホームメニューの使いかた

HOMEボタンを押したときに表示される画面が「ホームメニュー」です。PSP®の基本操作は、ここからスタートします。



ボタン操作の基本



あそ まえ PSP® で遊ぶ前に

かなら おとな かた とりあつかいせつめいしょ よ あんぜん
必ず大人の方といっしょに、この取扱説明書をよく読んで、PSP® を安全に
つか 使ってください。



警告

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故を起こすことがあります。

この取扱説明書は、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。特に「安全のために」(⇒8ページ)は必ずご覧ください。お読みになつたあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。小さなお子様には、保護者の方がお読みのうえ、安全にお使いください。

目次

安全のために	8
--------------	---

■ 準備

内容品を確かめる	19
各部のなまえとはたらき	20
準備する	24
リモコン付きヘッドホンをつなぐ	27

■ 基本操作

電源を入れる／切る	28
スリープモードを使う	30
UMD®をセットする	32
"メモリースティック デュオ"をセットする	33
誤操作を防ぐ（ホールド）	34
サウンドボタンを使う	35
ディスプレイボタンを使う	36
バッテリーについて	37

■ ゲーム

ゲームで遊ぶ	40
ゲームのオプションメニュー	42
セーブデータをコピー／削除する	43

■ ビデオ

ビデオを見る	44
操作パネルを使う	46
本体のボタンやリモコンで操作する	52
ビデオのオプションメニュー	53
"メモリースティック デュオ"に動画を保存する	54

■ ミュージック

音楽を楽しむ	56
操作パネルを使う	59
本体のボタンやリモコンで操作する	63
ミュージックのオプションメニュー	64
"メモリースティック デュオ"に曲を転送／保存する	66

■ フォト

画像を見る	69
操作パネルを使う	70
本体のボタンやリモコンで操作する	73
フォトのオプションメニュー	74
連続して表示する（スライドショー）	76
"メモリースティック デュオ"に画像を保存する	79

■ ネットワーク

インターネットを楽しむ	81
インターネットに接続する	82

■ 設定

PSP® の設定について	85
ビデオ設定	87
フォト設定	88
本体設定	89
テーマ設定	92

日付と時刻設定	93
省電力設定	94
サウンド設定	96
セキュリティ設定	97
USB 接続	100
ネットワーク設定	101
ネットワークアップデート	108
キーボードの使いかた	111

■ その他

PSP® のアップデートについて	114
PSP® で使えるメディアについて	116
使用上のご注意	120
保証について	123
お客様の個人情報のお取り扱いについて	125
主な仕様	127
故障かな？と思ったら	131

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

機器認定について

本機は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線設備として、認証を受けています。従って、本機を使用するときに無線局の免許は必要ありません。

また本機は、電気通信事業法に基づく技術基準適合認定を受けています。

認証機器名は次のとおりです。

認証機器名：PSP-1000

ただし、以下の事項を行うと法的に罰せられることがあります。

- 本機を分解／改造すること
- 本機のバッテリーカバーの内側にある証明番号を消すこと

周波数について

本機は2.4GHz帯の2.4000GHzから2.497GHzまで使用できますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。

■ 本機の使用上の注意

本機の使用周波数は2.4GHz帯です。この周波数帯では電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局等（以下「他の無線局」と略す）が運用されています。

1. 本機を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本機と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本機の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。

2.4 DS 4

この無線機器は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS変調方式を採用し、与干渉距離は40mです。

⚠ 警告 安全のために

当社製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品は間違った使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故につながることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ず守ってください。

安全のための注意事項を守る

10~18ページの注意事項をよく読んでください。本体および周辺機器を安全に使うための注意事項が書かれています。

定期的に点検する

1年に1度は次のことを点検してください。

- ACアダプターや電源コードに傷みはないか？
- 電源コードのプラグとコンセントの間にほこりがたまっていないか？

故障したら使わない

動作がおかしいときや壊れたときは、ACアダプターや電源コードが傷ついたときは、インフォメーションセンター（⇒裏表紙）に相談してください。

異常が起きたら

変な音やにおいがする／さわれないほど熱い／煙が出ている

- ① 電源を切る。
- ② 電源コードや接続しているケーブルを抜き、バッテリーパックを取りはずす。
- ③ インフォメーションセンターに連絡する。

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文を読んでください。

■危害や損害の程度

△ 危険

この表示の注意事項を守らないと、火災／感電／破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

△ 警告

この表示の注意事項を守らないと、火災／感電などにより死亡や大けがなどの人身事故につながることがあります。

△ 注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故により、けがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

■図記号の説明

注意を促す図記号



指挟み

行為を禁止する図記号



禁止



分解禁止



接触禁止



ぬれ手禁止

行為を指示する図記号



指示

製品全般についてのご注意

⚠ 警告

指定のバッテリーパック、ACアダプター、電源コードを使う

指定以外のものを使うと、火災や感電の原因となります。



指示

運転中に使わない

自動車や自転車などの運転をしながら画面を見たり、操作をしたりしないでください。交通事故の原因となります。



禁止

内部（端子類、ディスクカバーの内側など）に水や異物を入れない

火災や感電、故障の原因となります。水や異物が入ったときは、すぐに電源を切って電源コードのプラグをコンセントから抜き、バッテリーパックを取りはずしたうえで、インフォメーションセンターに相談してください。また、このときに、他の機器を接続したままにすると、機器の故障の原因となります。



禁止

分解や改造をしない

火災や感電、故障の原因となります。特に液晶画面内部には電圧の高い部分があり危険です。また、UMD®を読み出すためのレーザー光が目に当たると視力障害を起こす原因となります。



分解禁止

ACアダプターや電源コードを傷つけない

コードが傷ついたまま使うと、火災や感電の原因となります。

- 加工しない。
- 熱器具に近づけない。加熱しない。
- 物を載せない。引っ張らない。
- 電源コードを抜くときは、プラグを持ってまっすぐ抜く。



禁止

**油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所に置かない、
使わない**

火災や感電の原因となります。



禁止

雷が鳴り出したら、電源コードやACアダプター、本体にさわらない

感電の原因となります。



接触禁止

ぬれた手で電源コードのプラグにさわらない

感電の原因となります。



ぬれ手禁止

長期間使わないときやお手入れをするときは、バッテリーパックを取りはずす

長期間使わないときやお手入れをするときは、電源コードのプラグをコンセントから抜き、バッテリーパックを取りはずしてください。火災や感電の原因となります。



指示

本体やACアダプターを布などでおおったり、本体をポーチに入れたりしたまま使わない

熱がこもり、火災や故障の原因となります。



禁止

直射日光の当たるところ、炎天下の車内、熱器具の近くなど高温の場所に置かない

火災や故障の原因となります。また、本体の一部が熱くなり、やけどの原因となります。



禁止

接続するときは、端子類にほこりや異物が付いていないか確かめる

本体やACアダプター、電源コードなどの端子に、ほこりや異物が付いているときは、乾いた布や綿棒などでふいてからつないでください。ほこりや異物を付けたまま使うと、火災や感電の原因となります。



指示

航空機内や病院など使用を禁止された場所では、通信機能を使わない



禁止

電波が電子機器や医療用電子機器に影響をおよぼし、誤動作による事故の原因となります。医療機関内で使うときは、各医療機関の指示に従ってください。また、航空機内で通信機能を使ったり、離着陸時に使ったりすると、航空法違反により罰せられることがあります。

混雑した場所では、通信機能を使わない



禁止

混雑した場所では、近くに心臓ペースメーカーを装着している方がいる可能性があるので、使わないでください。電波により、心臓ペースメーカーや医療用電子機器の動作に影響を与えることがあります。

通信機能を使うときは、心臓ペースメーカーの装着部から22cm以上離す



指示

電波により、心臓ペースメーカーの動作に影響を与えることがあります。

電子機器*の近くでは、通信機能を使わない



禁止

電波が電子機器*に影響をおよぼし、誤動作による事故の原因となります。

* 心臓ペースメーカー、その他医療用電子機器、火災報知器、自動ドア、その他の自動制御機器など。

歩きながら使うときは充分に注意する



指示

画面を見ながら歩いたり、周囲の音が聞こえなくなるほど音量を上げたりすると、事故の原因となります。

⚠ 注意

本体や周辺機器は振り回さない

人にぶつけたり、ドアに挟んだりすると、けがや故障の原因となります。特に、ストラップを使っているときは注意してください。



禁止

不安定な場所に置かない

ぐらついた台の上などに置くと、本体や周辺機器が落ちて、けがや故障の原因となります。



禁止

強い衝撃を与えない

重い物を載せる、投げる、落とす、踏みつけるなど、無理な力が加わると、けがや故障の原因となります。特に、ズボンなどのポケットに入れたまま座ったり、かばんの中に重い荷物と一緒に詰め込んだりすると、予想以上に大きな力が加わりますので、おやめください。



禁止

幼児の手の届かないところに置く

"メモリースティック デュオ"などを誤って飲み込んだり、ケーブルを首に巻きつけたりして、事故やけが、故障の原因となります。



指示

使用中の本体やACアダプターを長時間さわらない

使用状況によっては、本体やACアダプターの温度が40℃以上になることがあります。この状態で長時間皮膚がふれたままになっていると、低温やけど^{*}の原因となります。



禁止

* 低温やけどとは、比較的低い温度（約40℃以上）のものに長時間皮膚がふれたままになっていると起こるやけどのことです。

本体やACアダプターが熱いと感じたときは、使用を中止する

低温やけどや故障の原因となります。



指示

変圧器やDC/ACインバーターを使わない

海外旅行者用の変圧器や、自動車用のDC/ACインバーターなどに電源コードをつなぐと、ACアダプターが発熱し、やけどや故障の原因となります。



禁止

クレジットカードや定期券などの磁気製品を近づけない

本体にはスピーカー用の磁石が内蔵されているため、磁気製品の記録に影響を与えることがあります。



禁止

自動車内で通信機能を使うときは注意する

車種によっては、まれに車両電子機器に影響を与えることがあります。



指示

ディスクカバーを閉めるときは指を挟まないように注意する

けがや故障の原因となります。



指挟み

不要になった本体や周辺機器は廃棄方法に注意する

- 本体を廃棄するときは、バッテリーパックを取りはずしてください。
- 本体や周辺機器は金属やプラスチックでできているため、燃やすと危険です。廃棄するときは、各自治体の指示に従ってください。



指示

健康のためのご注意

⚠ 注意

光の刺激による発作を起こしたことのある方は、使う前に医師と相談する

ごくまれに、強い光の刺激を受けたり、点滅を繰り返す画面を見たりすると、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状が起きることがあります。こうした経験のある方は、事前に必ず医師に相談してください。また、本機を使っているときにこのような症状が起きたときは、すぐに使用を中止して医師の診察を受けてください。



指示

明るい場所で、画面に目を近づけすぎずに使う

暗い場所で画面を見ると、光の刺激により健康を害することがあります。また、目が疲れたり、視力が低下したりする原因となります。



指示

疲れているときや睡眠不足のときは使わない

健康を害することがあります。



禁止

長時間続けて使わない

1時間ごとに15分程度の休憩を取ってください。



禁止

体に異常を感じたときは、使用を中止する

次のような症状を感じたときは、すぐに使用を中止してください。使用を中止しても治らないときは、医師の診察を受けてください。

- ・めまい、吐き気、疲労感、乗り物酔いに似た症状
- ・目、耳、手、腕など、体の一部に不快感や痛み



指示

ヘッドホンを使うときは、音量に気をつける

- 大きな音で長時間続けて聞くと、耳に悪い影響を与えることがあります。
- はじめから音量を上げすぎると、突然大きな音が出て耳を痛めることができます。



指示

ヘッドホンが肌に合わないときは使わない

ヘッドホンを使用中、肌に合わないと感じたときは、すぐに使用を中止してください。使用を中止しても治らないときは、医師の診察を受けてください。



禁止

バッテリーパックについてのご注意

⚠ 危険

バッテリーパックの液がもれたときは、素手で液をさわらない

- ・液が目に入ったときは、すぐにきれいな水で洗い、医師の診察を受けてください。失明の原因となります。
- ・液が身体や衣服に付いたときは、すぐにきれいな水で洗い流してください。皮膚に炎症やけがの症状があるときは、医師に相談してください。

バッテリーパックの液がもれたときは、すぐに火気から遠ざける
もれた液や気体に引火し、発火や破裂の原因となります。

- ・火の中に入れない。電子レンジやオーブンで加熱しない。
- ・ショートさせない。
- ・分解や改造をしない。
- ・コインやヘアピンなどの金属類と一緒に携帯、保管しない。
- ・火のそばや直射日光の当たるところ、炎天下の車内、熱器具の近くなど高温の場所に置かない。
- ・指定されたACアダプター以外で充電しない。
- ・液体にぬらさない。ぬれた状態のまま使わない。

⚠ 警告

- ・指定のバッテリーパックを使う。
- ・落とす、重い物を載せる、圧力をかけるなど、強い衝撃を与えない。
- ・傷つけない。傷ついたときは、使わない。
- ・幼児の手の届かないところに置く。
- ・長期間使わないときやお手入れをするときは、本体から取りはずす。

リチウムイオン電池のリサイクルについて



Li-ion

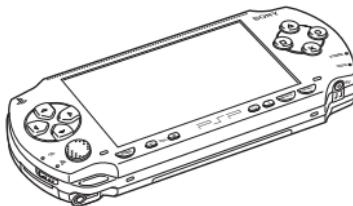
リチウムイオン電池は、リサイクルできます。不要になったリチウムイオン電池は、金属部にセロハンテープなどの絶縁テープを貼ってリサイクル協力店へお持ちください。

充電式電池の回収・リサイクルおよびリサイクル協力店については、有
限責任中間法人 JBRC ホームページ
<http://www.jbrc.net/hp/contents/index.html> を参照してください。

内容品を確かめる

内容品がそろっているか確かめてください。そろっていないときは、インフォメーションセンター（ \blacktriangleright 裏表紙）にお問い合わせください。

- PSP® (PlayStation®Portable) 本体



- バッテリーパック



- ACアダプター



- 電源コード



- 取扱説明書（本書）

- リペアリクエスト

- ご愛用者カード

VALUE PACKに 含まれています

- リモコン付きヘッドホン
- "メモリースティック デュオ" (32MB)
- ハンドストラップ
- ポーチ

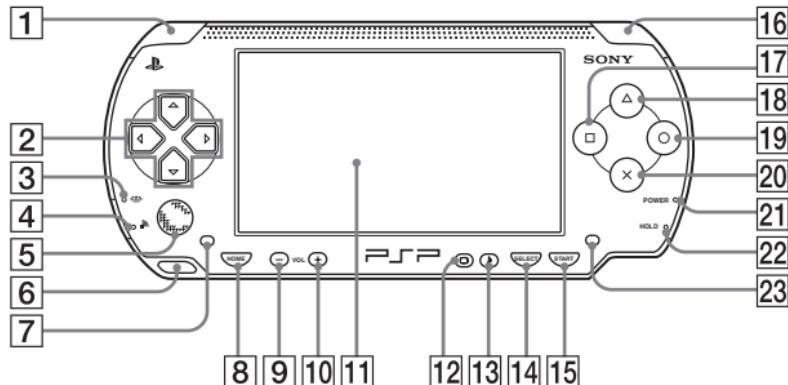
GIGA PACKに 含まれています

- リモコン付きヘッドホン
- "メモリースティック PRO デュオ" (1GB)
- ポーチ
- スタンド
- USBケーブル
- クロス

各部のなまえとはたらき

本体

本体前面



① Lボタン

② 方向キー

③ "メモリースティック デュオ" アクセスランプ
データの書き込み／読み出し中に点灯します。

④ ワイヤレスLANアクセスランプ
ワイヤレスLAN機能を使っているときに点灯します。

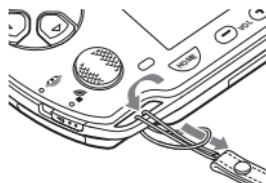
⑤ アナログパッド

アナログ操作に対応したゲームで使います。

「本体設定」の「本体情報」(••▶91ページ)を表示中にアナログパッドを円を描くように動かすと、アナログパッドの稼働範囲を最適な状態に調整できます。

⑥ ストラップホールダー

図のようにストラップを取り付けます。



⑦ 左スピーカー

⑧ HOMEボタン

ホームメニューを表示します。

⑨ 音量-ボタン

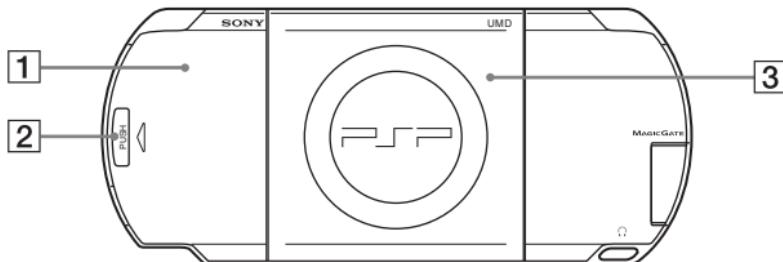
音量を小さくします。

⑩ 音量+ボタン

音量を大きくします。

- | | |
|---|---|
| [11] 液晶画面 | [17] ◎ボタン |
| [12] ディスプレイボタン
画面の明るさを調整します (⇒36ページ)。 | [18] △ボタン |
| [13] サウンドボタン
音質を調整します (⇒35ページ)。 | [19] ○ボタン |
| [14] SELECTボタン | [20] ×ボタン |
| [15] STARTボタン | [21] POWERランプ
点灯／点滅する色で本機の状態がわかります (⇒28ページ)。 |
| [16] Rボタン | [22] HOLDインジケーター
本体をホールド状態にすると黄色になります (⇒34ページ)。 |
| | [23] 右スピーカー |

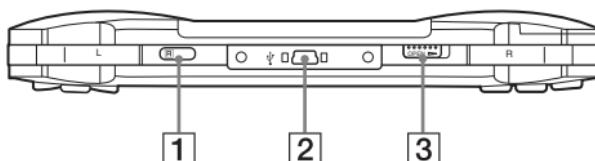
本体背面



- [1] バッテリーカバー**
[2] PUSHボタン

[3] ディスクカバー

本体上部



- [1] 赤外線ポート**
[2] USB端子

[3] OPENスイッチ

本体下部

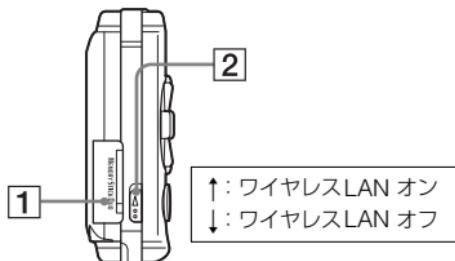


① ヘッドホン／マイク端子

② 充電用端子

③ DC IN 5V 端子

本体左側

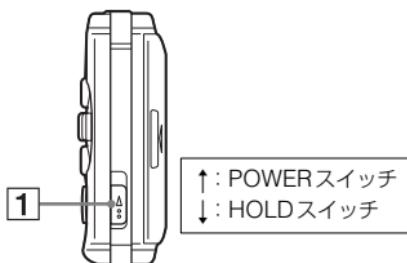


① "メモリースティック デュオ" スロット
スロット

② ワイヤレス LAN スイッチ

ワイヤレス LAN 機能を使うときにスイッチを入れます。

本体右側



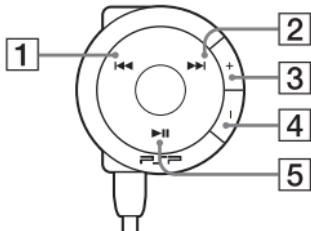
① POWER/HOLDスイッチ

電源をオン／オフ／スリープモードにしたり（ \rightarrow 28、30ページ）、本体のボタン操作をロックしたり（ \rightarrow 34ページ）します。

リモコン付きヘッドホン

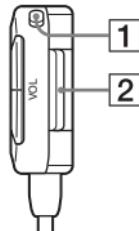
リモコン付きヘッドホンは、VALUE PACKとGIGA PACKに付属しています。

リモコン正面



- ①◀◀ボタン**
- ②▶▶ボタン**
- ③音量+ボタン**
音量を大きくします。
- ④音量-ボタン**
音量を小さくします。
- ⑤▶▷ボタン**

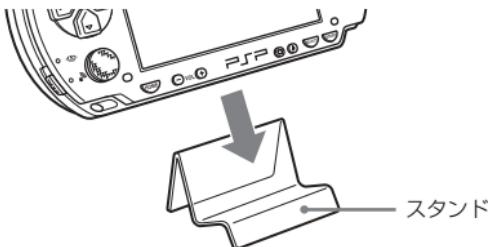
リモコン側面



- ①HOLDスイッチ**
リモコンの操作をロックします。本体のボタンはロックできません。
- ②クリップ**

スタンド

スタンドは、GIGA PACKに付属しています。



ヒント

ぐらついた台の上など、不安定な場所には置かないでください。

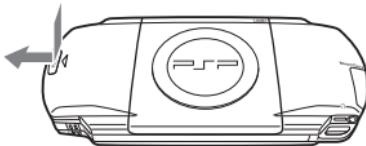
準備する

お買い上げ時には、次の手順でバッテリーを充電してください。

準備1：バッテリーパックを取り付ける

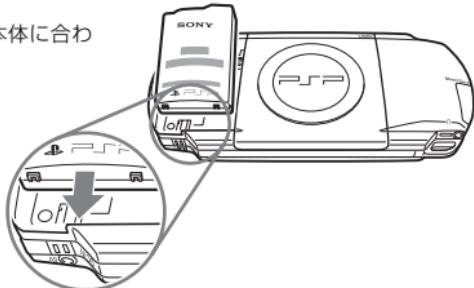
1 バッテリーカバーを取りはずす。

PUSH ボタンを押したまま、バッテリーカバーをスライドさせる



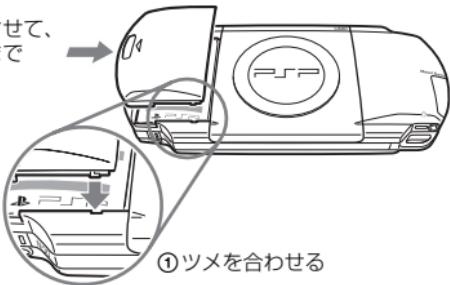
2 バッテリーパックを取り付ける。

バッテリーパックの底面を本体に合わせて取り付ける



3 バッテリーカバーを取り付ける。

②矢印の方向にスライドさせて、しっかりと固定されるまで
はめ込む

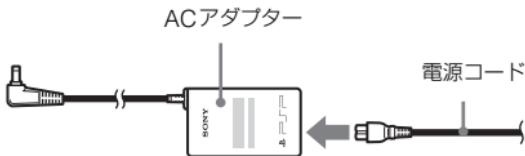


準備2：充電する

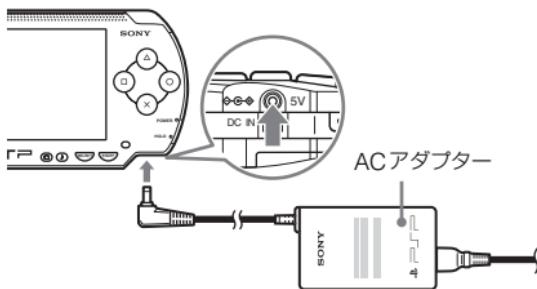
△ 注意

- ACアダプターは、コンセントの近くで使ってください。不具合が起きたときは、すぐに電源コードのプラグをコンセントから抜いて電源を切ってください。
- 電源コードのプラグは、すべての接続が終わったあとでコンセントにつないでください。

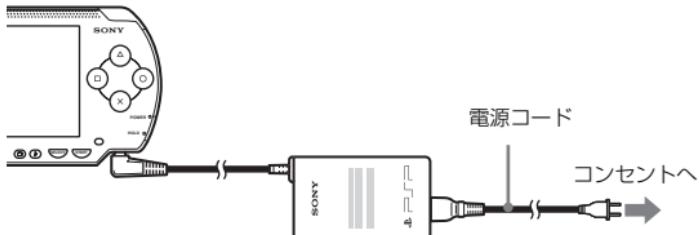
1 ACアダプターに電源コードをつなぐ。



2 本体下部のDC IN 5V端子に、ACアダプターを差し込む。



3 電源コードのプラグをコンセントに差し込む。



POWERランプがオレンジ色に点灯し、充電が始まります。充電が完了すると、POWERランプが消えます。

4 電源コードをコンセントから抜き、本体からACアダプターをはずす。

ヒント

充電について詳しくは、「バッテリーについて」(⇒37ページ)をご覧ください。

準備3：初期設定をする

1 本体の電源を入れる (⇒28ページ)。

POWERランプが緑色に点灯し、初期設定をする画面が表示されます。

2 表示言語、タイムゾーン、日付と時刻、ニックネームを画面の指示に従って設定する。

初期設定が完了すると、ホームメニュー (⇒3ページ) が表示されます。

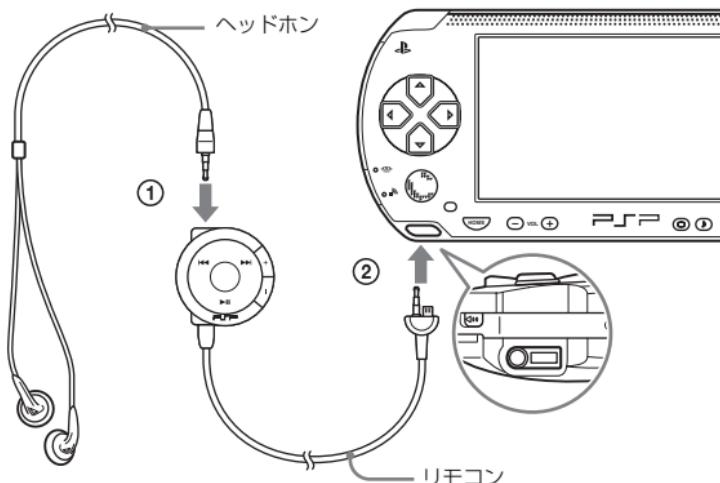
ヒント

- 文字入力のしかたについて詳しくは、「キーボードの使いかた」(⇒111ページ) をご覧ください。
- ここで設定した項目は、 (設定) から変更できます。詳しくは、「本体設定」(⇒89ページ) や「日付と時刻設定」(⇒93ページ) をご覧ください。

リモコン付きヘッドホンをつなぐ

リモコン付きヘッドホンは、VALUE PACKとGIGA PACKに付属しています。

1 本体にリモコン付きヘッドホンをつなぐ。



①リモコンとヘッドホンをつなぐ

②本体下部のヘッドホン／マイク端子にリモコン付きヘッドホンを差し込む

ヒント

リモコンはPSP®専用です。他の機器では使えません。

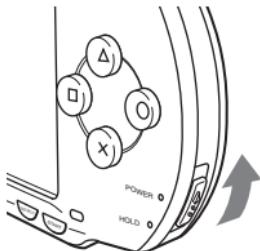
また、他の機器に付属されているリモコンでは、本機を操作できません。

基本操作

電源を入れる／切る

電源を入れる

- POWER/HOLDスイッチを上方向にスライドさせる。



POWERランプが緑色に点灯し、ホームメニューが表示されます。

ヒント

- UMD®をセットしてから電源を入れたときは、自動的にUMD®が再生されます。
- ACアダプターをつないだ状態でも使えます。ACアダプターをつなぐと、自動的に充電が始まります。充電中はPOWERランプがオレンジ色に点灯します。
- 本体にバッテリーパックを取り付けていない状態で、ACアダプターをつなげて本機を使わないでください。急にACアダプターがはずれると、故障の原因となります。

POWERランプについて

点灯／点滅する色で本機の状態がわかります。

緑色に点灯	電源 オン
オレンジ色に点灯	充電中
緑色に点滅	バッテリー残量 少
消灯	電源 オフ／スリープモード

電源を切る

- 1 POWER/HOLDスイッチを上方向に3秒以上スライドさせる。
POWERランプが点滅してから消え、電源が切れます。

基本操作

スリープモードを使う

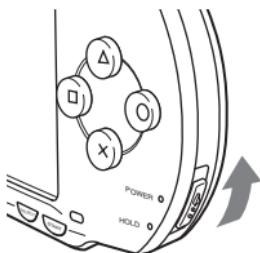
本機をスリープモードにすると、再生中のソフトウェアを一時的に中断することができます。スリープモードを解除すると、スリープモードにする前の続きから再生できます。

重要

- "メモリースティック デュオ"アクセスランプが点灯しているときは、スリープモードにしないでください。データが破損する原因となります。
- スリープモードのまま放置してバッテリーがなくなると、スリープモードを解除しても元の状態に戻りません。ゲーム中はこまめにセーブすることをお勧めします。

スリープモードにする

- 1 電源が入った状態で、POWER/HOLDスイッチを上方向にスライドさせる。



POWERランプが点滅してから消え、スリープ状態になります。

ヒント

ソフトウェアによっては、スリープモードにできないことがあります。

スリープモードを解除する

- 1 POWER/HOLDスイッチをもう1度上方向にスライドさせる。

スリープ状態が解除されます。

ヒント

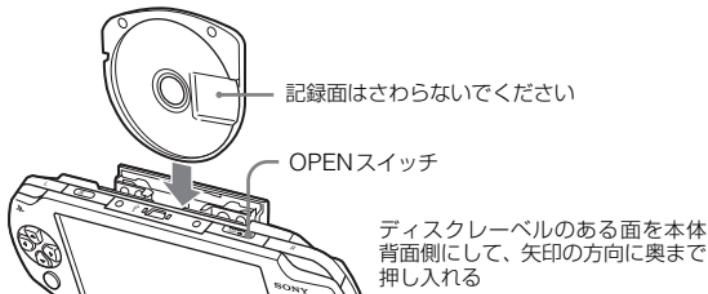
- 動画および音楽の再生中にスリープモードにしたときは、リモコンの▶■ボタンを押してもスリープモードを解除できます。
- 動画および音楽は、スリープモードを解除したあとに次の操作をすると、スリープモードにする前の続きから再生できます。

動画	<p>再生していた動画のアイコンを選んだ状態で、次の操作をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> - STARTボタンまたは◎ボタンを押す - リモコンの▶■ボタンを押す - オプションメニュー（◆◆53ページ）で「再生」を選ぶ
"メモリースティック デュオ"に保存された音楽	<p>"メモリースティック デュオ"のアイコンを選んだ状態で、次の操作をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> - STARTボタンを押す - リモコンの▶■ボタンを押す - オプションメニュー（◆◆64ページ）で「再生」を選ぶ

UMD®をセットする

1 本体上部のOPENスイッチをスライドさせる。
ディスクカバーが開きます。

2 UMD®をセットする。



3 ディスクカバーを閉じる。

UMD®を取り出す

本体上部のOPENスイッチをスライドさせると、ディスクカバーが開きます。

重要

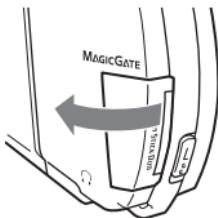
UMD®の再生中に、UMD®を取り出さないでください。

"メモリースティック デュオ"をセットする

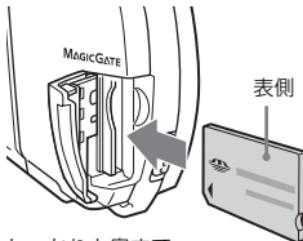
⚠ 警告

"メモリースティック デュオ"は、幼児の手の届かないところに置いてください。誤って飲み込むおそれがあります。

- スロットカバーを開け、"メモリースティック デュオ"をセットする。



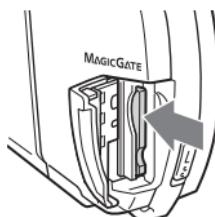
スロットカバーを矢印の方向に開ける



しっかりと奥まで押し込む

"メモリースティック デュオ"を取り出す

スロットカバーを開け、"メモリースティック デュオ"を矢印の方向に1回押して取り出します。



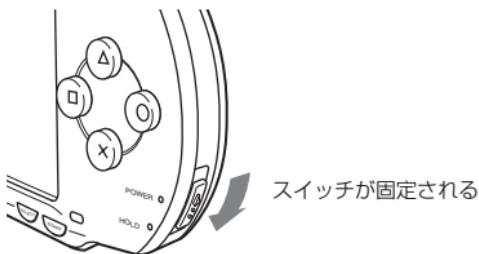
重要

"メモリースティック デュオ"アクセスランプが点灯しているときは、データの書き込み／読み出し中です。このときに、"メモリースティック デュオ"を取り出したり、電源を切ったり、スリープモードにしたりしないでください。データが破損する原因となります。



誤操作を防ぐ（ホールド）

- POWER/HOLDスイッチを下方向にスライドさせる。



HOLDインジケーターが黄色になり、本体のボタン操作がロックされます。

ホールドを解除する

POWER/HOLDスイッチをスライドさせ、元の位置に戻します。

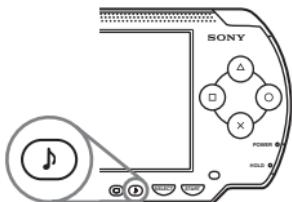
サウンドボタンを使う

音質を調整したり、音を消したりすることができます。

音質を調整する

ヘッドホンを使っているときだけ調整できます。

1 サウンドボタンを押す。



押すたびに、次のように切りかわります。

HEAVY	低域と高域を最も強調した迫力のある音質
POPS	中域を強調したヴォーカルなどに適した音質
JAZZ	低域と高域を強調したメリハリのある音質
UNIQUE	低域と高域を強調し中域もある程度強調した音質
OFF	通常の音質

ヒント

ゲームで遊んでいるときは、一時的に「OFF」に設定されます。

音を消す（ミュート）

1 サウンドボタンを1秒以上押す。

音が消えます。

ミュートを解除する

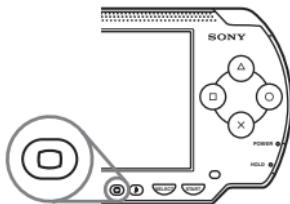
- サウンドボタンを押す
- 本体またはリモコンの音量+ボタン／音量-ボタンを押す

ディスプレイボタンを使う

画面の明るさを調整できます。

明るさを調整する

- ディスプレイボタンを押す。



押すたびに、次のように切りかわります。

レベル1	暗い ↓ 明るい
レベル2	
レベル3	
(レベル4)	

ヒント

レベル4は、本体をACアダプターにつないでいるときだけ選べます。

バックライトをオフにする

- ディスプレイボタンを1秒以上押す。

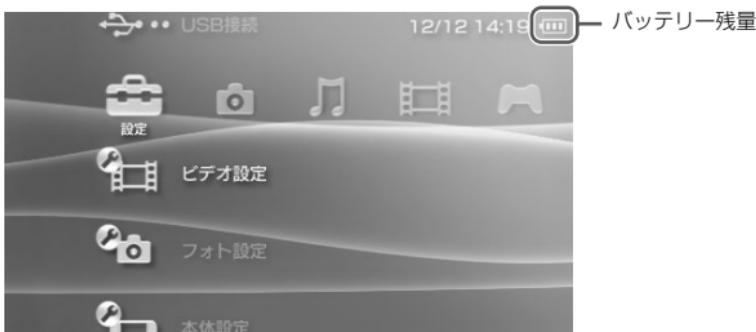
バックライトがオフになり画面が消えます。

本体のボタンのどれかを押すと、もう一度画面が表示されます。

バッテリーについて

バッテリーの残量

バッテリー残量が画面に表示されます。



バッテリー残量の目安

	バッテリーが充分残っています。
	バッテリーが少なくなっています。
	バッテリーがほとんど残っていません。
	バッテリーの残量がありません。POWERランプが緑色に点滅します。本体を充電してください。

ヒント

- POWERランプが緑色に点滅したら、ゲームをセーブしてバッテリーを充電してください。セーブする前にバッテリーを使い切ると、セーブしていないデータは消えてしまいます。
- 使用状況や環境によって、正しく表示されないことがあります。正しく表示されないときは、バッテリーを使い切ってから充電してください。ただし、長時間高温で使ったり、充電が完了してから長時間使わなかったり、使用回数を重ねたりしたバッテリーは、正しい表示に戻らないことがあります。
- バッテリー残量は、「本体設定」の「バッテリー情報」(⇒90 ページ)でも確かめられます。
- バッテリーがなくなったまま放置すると、日付と時刻の設定がリセットされることがあります。次に電源を入れると、はじめに日付と時刻を設定する画面が表示されます。
- ワイヤレスLAN機能を使っているときは、充電できません。

バッテリーの持続時間

ゲーム	約4～6時間
動画再生	約4～5時間

ワイヤレスLAN不使用、リモコン付きヘッドホンおよび付属のバッテリーパック使用時

ヒント

画面の明るさなど使用状況や環境によって、持続時間が異なることがあります。

充電時間の目安

付属のバッテリーパックを使っているときに、バッテリーがなくなつた状態からACアダプターを使って充電すると、約2時間20分で完了します。

ヒント

- 周囲の温度が10℃～30℃の環境で充電してください。これ以外の環境では、効率のよい充電ができないことがあります。
- 電源が入った状態で充電したときは、充電時間が長くなることがあります。

バッテリーパックの寿命

バッテリーパックには寿命があります。使用回数を重ねたり、時間が経過するにつれバッテリーの持続時間は少しずつ短くなります。持続時間が大幅に短くなつたときは、寿命の可能性がありますので新しいものに交換してください。

ヒント

バッテリーパックの寿命は、保管方法や使用状況、環境などにより異なります。

バッテリーパックの交換

安全のため、バッテリーパックを交換するときは、電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてください。

ヒント

バッテリーパックを取りはずしたまま放置すると、日付と時刻の設定がリセットされることがあります。次に電源を入れると、はじめに日付と時刻を設定する画面が表示されます。

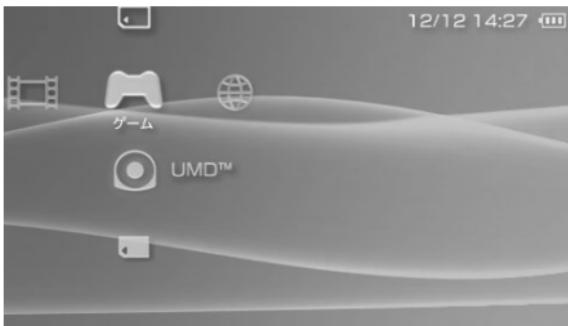
バッテリーパックの保管

長期間使わないときは、本体からバッテリーパックを取りはずしてください。バッテリーパックは湿度の低い涼しい場所に保管してください。

ゲーム

ゲームで遊ぶ

- 1 ホームメニューから  を選ぶ。
- 2 UMD®をセットする (⇒32ページ)。
アイコンが表示されます。



- 3 ゲームのアイコンが選ばれている状態で、◎ボタンを押す。
ゲームが始まります。

ゲームで表示されるアイコン

ここでは、ゲームが遊べるだけでなく次のようなことができます。

 ゲームシェアリング	アドホックモード (⇒101ページ) を使って、他のPSP®からゲームデータを受信することができます。詳しくは、ゲームシェアリング機能に対応したゲームの解説書をご覧ください。
 セーブデータ管理	"メモリースティック デュオ"に保存されたデータをコピー／削除したり、情報を見たりできます (⇒43ページ)。
 UMD™	ゲームが遊べます。アイコンを選びとイメージ画像が表示されます。

	PSPTM アップデート	本機のシステムソフトウェアをアップデート(更新)できます。このアイコンは、アップデートデータが収録されたUMD®をセットしたときだけ表示されます (⇒ 114ページ)。
	メモリースティックTM	"メモリースティック デュオ"に保存されたアップデートデータを起動できます (⇒ 114ページ)。

ヒント

◎(UMD™) を選んだときに、□ (視聴年齢制限コンテンツ) が表示された場合は、視聴年齢制限が設定されています。次の手順で操作するとゲームができるようになります。視聴年齢制限について詳しくは、「視聴年齢制限レベル」(⇒ 98ページ)をご覧ください。

- 1 □ (視聴年齢制限コンテンツ) を選び、◎ボタンを押す。
- 2 方向キーで4桁の暗証番号を入力し、◎ボタンを押す。

ゲームを終える

- 1 ゲーム中に、HOMEボタンを押す。
「ゲームを終了しますか?」と表示されます。
- 2 「はい」を選び、◎ボタンを押す。
ゲームが終了し、ホームメニューに戻ります。

ゲームのオプションメニュー

オプションメニューを表示すると、ゲームの情報を見たり、セーブデータをコピー／削除したりできます。

- 1 アイコンを選び、Ⓐボタンを押す。
オプションメニューが表示されます。



- 2 項目を選び、Ⓑボタンを押す。

オプションメニューを消す

Ⓐボタンまたはⓧボタンを押します。

オプション項目一覧

表示されるオプション項目は、選んだアイコンによって異なります。

起動	ゲームやアップデートデータを起動する
コピー	"メモリースティック デュオ"内のセーブデータを、他の"メモリースティック デュオ"にコピーする (▶43ページ)
削除	"メモリースティック デュオ"内のデータを削除する
情報	選んだアイコンの情報を表示する

セーブデータをコピー／削除する

セーブデータ管理では、"メモリースティック デュオ"に保存したゲームのセーブデータをコピーしたり、削除したりすることができます。

セーブデータをコピーする

他の"メモリースティック デュオ"にセーブデータをコピーできます。大切なデータは、バックアップのためにコピーしておくことをお勧めします。

- 1 □を選び、◎ボタンを押す。
- 2 コピーしたいセーブデータを選び、Ⓐボタンを押す。
オプションメニューが表示されます。
- 3 「コピー」を選び、◎ボタンを押す。
- 4 画面の指示に従って操作する。

空き容量が不足しているとき

コピー先の"メモリースティック デュオ"内のデータを削除するか、他の"メモリースティック デュオ"と交換してください。オプションメニュー（⇒42ページ）を表示すると、データの削除や、空き容量の確認ができます。

ヒント

"メモリースティック デュオ"の種類によっては、同じセーブデータでも、ファイルサイズが異なって表示されることがあります。

セーブデータを削除する

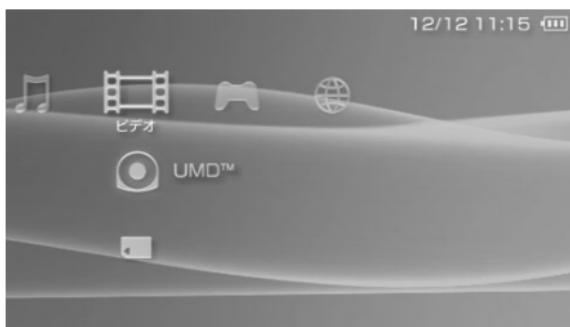
「セーブデータをコピーする」の手順3で「削除」を選ぶと、"メモリースティック デュオ"内のセーブデータを削除できます。

ビデオ

ビデオを見る

UMD®VIDEO や、"メモリースティック デュオ"に保存された動画を楽しめます。

- 1 ホームメニューから を選ぶ。
- 2 UMD®または"メモリースティック デュオ"をセットする (⇒32、33ページ)。
アイコンが表示されます。



- 3 アイコンを選び、◎ボタンを押す。

UMD®VIDEO の再生が始まります。■を選んだときは、動画の一覧が表示されます。再生したい動画を選び、◎ボタンを押します。

ビデオで表示されるアイコン

 UMD™	UMD®VIDEO を再生できます。アイコンを選びとイメージ画像が表示されます。
 メモリースティック™	"メモリースティック デュオ"に保存された動画を再生できます。

ヒント

- ◎(UMD™) を選んだときに、□ (視聴年齢制限コンテンツ) が表示された場合は、視聴年齢制限が設定されています。次の手順で操作すると再生ができるようになります。視聴年齢制限について詳しくは、「視聴年齢制限レベル」(⇒ 98ページ) をご覧ください。

1 □ (視聴年齢制限コンテンツ) を選び、◎ボタンを押す。

2 方向キーで4桁の暗証番号を入力し、◎ボタンを押す。

• 再生中にHOMEボタン／SELECTボタンを押すと、再生中のビデオを表示したままホームメニューに戻ります。もう1度押すと、再生画面に戻ります。

• サウンドボタンで音質を調整したり、音を消したりすることができます (⇒ 35ページ)。

再生を止める

1 再生中に、ⓧボタンを押す。

再生が止まります。

ヒント

通常、次に再生したときは前回止めたところから再生が始まります。

始めから再生する

UMD®VIDEO を始めから再生するときは、オプションメニュー (⇒ 53ページ) の「始めから再生」を選び、◎ボタンを押します。

操作パネルを使う

画面上の操作パネルで、いろいろな操作ができます。

重要

再生するUMD®の説明書なども必ずご覧ください。UMD®によっては、制作者の意図により、あらかじめ再生状態が決められていることがあります。この場合、本書に記載されている手順で操作しても、機能しないことがあります。

1 再生中に、Ⓐボタンを押す。

操作パネルが表示されます。



2 アイコンを選び、Ⓑボタンを押す。

操作パネルを消す

Ⓐボタンまたはⓧボタンを押します。

操作項目一覧

UMD®VIDEOと、"メモリースティック デュオ"に保存された動画を再生しているときでは、表示されるアイコンが異なります。

アイコン	説明
	メニュー

アイコン		説明
	ジャンプ	チャプター*／時間を指定して再生する (⇒49ページ)
	音声切りかえ	複数の音声が記録されているUMD®VIDEOの音声を切りかえる
	アングル切りかえ	"メモリースティック デュオ"に保存された動画の音声出力を左→右→左+右に切りかえる
	字幕切りかえ	字幕が記録されているUMD®VIDEOの字幕表示や言語を切りかえる
	UMD™Video音量	UMD®VIDEOの音量を変える (⇒50ページ)
	画面モード	画面に表示する画像の大きさを変える (⇒49ページ)
	画面表示	再生中の状態／情報を表示する (⇒48ページ)
	ヘルプ	本体のボタンを使って直接操作できる項目を表示する
	前	UMD®VIDEOの再生中に、前のチャプターに移動する
	先頭	"メモリースティック デュオ"に保存された動画の再生中に、動画の先頭に移動する
	次	次のチャプターに移動する*
	早戻し／早送り	早戻し／早送りをする (⇒50ページ)
	スロー	スロー再生をする (⇒50ページ)
	コマ送り	1コマずつ再生する
	再生	再生する
	一時停止	再生を一時止める

アイコン	説明	
■	停止	再生を止める
A-B	A-Bリピート	指定した部分を繰り返し再生する（☞51ページ）
⟳	リピート	繰り返し再生する（☞51ページ）
CLEAR	クリア	リピート/A-Bリピートを解除する

* "メモリースティック デュオ"に保存された動画を再生しているときは、操作できません。

再生中の状態／情報を見る

- 1 再生中に、操作パネルの*i+*を選び、◎ボタンを押す。
ビデオの再生状態が表示されます。



画面表示を消す

操作パネルの*i+*を選び、◎ボタンを押します。

ヒント

UMD@VIDEOと、"メモリースティック デュオ"に保存された動画を再生しているときでは、表示される項目が異なります。

画面モードを切りかえる

ビデオ

画面の表示を切りかえます。

1 操作パネルの $\square\square$ を選び、◎ボタンを押す。

◎ボタンを押すたびに、次のように切りかわります。

ノーマル	画面サイズに合わせて表示する
ズーム	縦横比は変えず、上下または左右をカットして、画面いっぱいに表示する
フル	縦横比を変え、上下左右に引き伸ばして、画面いっぱいに表示する
オリジナル	元の画像サイズのまま表示する
4:3	16:9の縦横比で録画した動画を4:3で表示する

ヒント

表示するビデオによっては、画面モードが切りかわらない場合があります。

場所を選んで再生する



チャプターや時間を指定して再生します。

1 操作パネルの \rightarrow を選び、◎ボタンを押す。

2 指定したい項目を選び、◎ボタンを押す。

Chapter X	チャプターファイル番号を指定する*
XX:XX:XX / XX:XX:XX	経過時間を指定する

* "メモリースティック デュオ"に保存された動画を再生しているときは、設定できません。

3 方向キーで数値を入力し、◎ボタンを押す。

指定した場所の再生が始まります。

ヒント

"メモリースティック デュオ"に保存された動画を再生しているときは、操作方法が異なります。

音量を切りかえる ◎

UMD®VIDEOの音声出力レベルが低いときに設定します。

1 操作パネルの◎を選び、◎ボタンを押す。

◎ボタンを押すたびに、次のように切りかわります。

+1	標準よりも音量が上がる
+2	+1よりも音量が上がる
標準	通常は「標準」にする

ヒント

ここで設定した音量はUMD®を取り出すと元に戻ります。音量を上げたままの状態にしたいときは、「ビデオ設定」の「UMD™Video音量」(☞87ページ)で設定します。

早戻し／早送りをする ◀◀ ▶▶

1 再生中に、操作パネルの◀◀／▶▶を選び、◎ボタンを押す。

通常の再生に戻す

操作パネルの▶▶を選び、◎ボタンを押します。

ヒント

早戻し／早送り中に、操作パネルの◀◀／▶▶(早戻し／早送り)を選び、◎ボタンを押すと、速さを3段階に切りかえられます。

スロー再生をする ▶▶

1 再生中に、操作パネルの▶▶を選び、◎ボタンを押す。

通常の再生に戻す

操作パネルの▶▶を選び、◎ボタンを押します。

ヒント

一時停止中に、操作パネルの▶▶(スロー)または▶▶(早送り)を選び、◎ボタンを押すと、スロー再生になります。▶▶(早送り)を押したままにすると、その間だけスロー再生になります。

繰り返し再生する



ディスク全体やチャプターを繰り返し再生します。

1 操作パネルのを選び、◎ボタンを押す。

◎ボタンを押すたびに、次のように切りかわります。

ディスク リピート	ディスク全体を繰り返し再生する
チャプター リピート	指定したチャプターを繰り返し再生する
リピート 切	リピート再生を解除する

ビデオ

ヒント

- 操作パネルのCLEAR (クリア) を選び、◎ボタンを押しても解除できます。
- "メモリースティック デュオ"に保存された動画を再生しているときは、「リピート 入」／「リピート 切」だけを選べます。

ビデオの一部を繰り返し再生する A-B

繰り返し再生したい部分を指定して、再生します。

1 再生中に、操作パネルのA-Bを選び、繰り返したい部分の始点で◎ボタンを押す。

始点 (A点) が設定されます。

2 繰り返したい部分の終点で◎ボタンを押す。

終点 (B点) が設定され、指定した部分が繰り返し再生されます。

A-Bリピートを解除する

操作パネルのA-BまたはCLEAR を選び、◎ボタンを押します。

本体のボタンやリモコンで操作する

操作パネルを使わずに、本体のボタンやリモコンで操作ができます。

	本体のボタン操作	リモコン操作
再生	◎ボタン／STARTボタンを押す	▶▷ボタンを押す
一時停止	STARTボタンを押す	▶▷ボタンを押す
UMD®VIDEOのメニューを表示	Ⓐボタンを押す*1	—
停止	ⓧボタンを押す	—
前のチャプターを表示	Lボタンを押す*1	◀◀ボタンを押す*1
次のチャプターを表示	Rボタンを押す*1	▶▶ボタンを押す*1
早戻し	方向キー左を押す*2	◀◀ボタンを押したままにする
早送り	方向キー右を押す*2	▶▶ボタンを押したままにする
スロー	一時停止中に方向キー右を押す*2	一時停止中に▶▶ボタンを押したままにする

*1 "メモリースティック デュオ"に保存された動画を再生しているときは、操作できません。

*2 押したままにすると、押している間だけ早戻し／早送り／スロー再生をします。

ヒント

画面上に操作パネルを表示していると、操作できないボタンがあります。そのときは、Ⓐボタンを押して操作パネルを消してください。

ビデオのオプションメニュー

ビデオ

オプションメニューを表示すると、情報を見たり、"メモリースティック デュオ"に保存された動画を削除したりできます。

- 1 アイコンを選び、Ⓐボタンを押す。
オプションメニューが表示されます。



- 2 項目を選び、◎ボタンを押す。

オプションメニューを消す

Ⓐボタンまたはⓧボタンを押します。

オプション項目一覧

表示されるオプション項目は、選んだアイコンによって異なります。

再生	UMD@VIDEOや、"メモリースティック デュオ"に保存された動画を再生する
始めから再生	UMD@VIDEOを始めから再生する
削除	"メモリースティック デュオ"に保存された動画を削除する
情報	選んだアイコンの情報を表示する

"メモリースティック デュオ"に動画を保存する

"メモリースティック デュオ"に動画を保存するには、次の2つの方法があります。

"メモリースティック"対応機器で撮影／録画する

PSP®で再生できる形式の動画を撮影／録画できる機器をお使いのときは、対応機器の"メモリースティック デュオ"をそのまま本機にセットして再生できます。

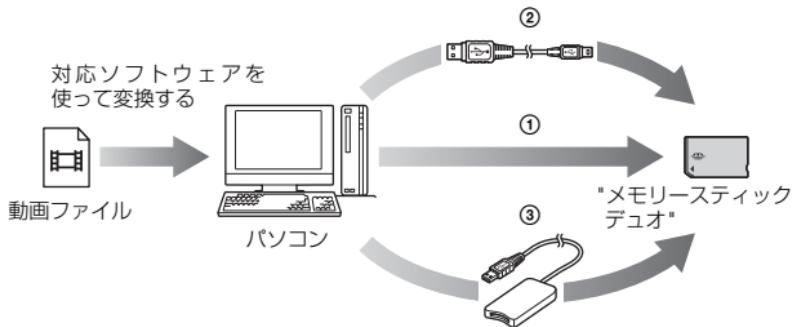
- * 本機で再生できる動画の形式について詳しくは、「再生できるファイルの種類」(☞ 119ページ)をご覧ください。また、対応機器について詳しくは、
<http://www.memorystick.com/psp>をご覧ください。

ヒント

お使いの機器が標準サイズの"メモリースティック"専用のときは、メモリースティック デュオ アダプター (MSAC-M2 : ソニー株式会社商品)が必要です。

パソコンから"メモリースティック デュオ"に動画ファイルを転送する

"Image Converter 2"または、"Image Converter 2 Plus" (ソニー株式会社商品)などを使うと、他の機器で撮影／録画した動画を、PSP®で再生可能なフォーマットに変換し、"メモリースティック デュオ"に転送することができます。ファイルは次のいずれかの方法で転送できます。



- ① パソコンのメモリースティックスロットを使う*
- ② USBケーブルを使う (⇒100ページ)
- ③ 市販のメモリースティックリーダー／ライターを使う*

* お使いの機器のスロットが標準サイズの"メモリースティック"専用のときは、メモリースティック デュオ アダプター (MSAC-M2: ソニー株式会社商品) が必要です。

ヒント

"Image Converter 2"または"Image Converter 2 Plus"などの購入方法について詳しくは、<http://www.memorystick.com/psp>をご覧ください。

ミュージック

音楽を楽しむ

UMD®MUSIC や、"メモリースティック デュオ"に保存された音楽を楽しめます。

- 1 ホームメニューから♪を選ぶ。
- 2 UMD®または"メモリースティック デュオ"をセットする(⇒32、33ページ)。
アイコンが表示されます。



- 3 アイコンを選び、◎ボタンを押す。

再生が始まります。グループまたは曲の一覧が表示されたときは、
聞きたい曲を選び、◎ボタンを押します。

ヒント

ミュージックビデオなど、映像が収録されているUMD®MUSICの詳しい操作方法は、「ビデオ」の「操作パネルを使う」(⇒46ページ)をご覧ください。

ミュージックで表示されるアイコン

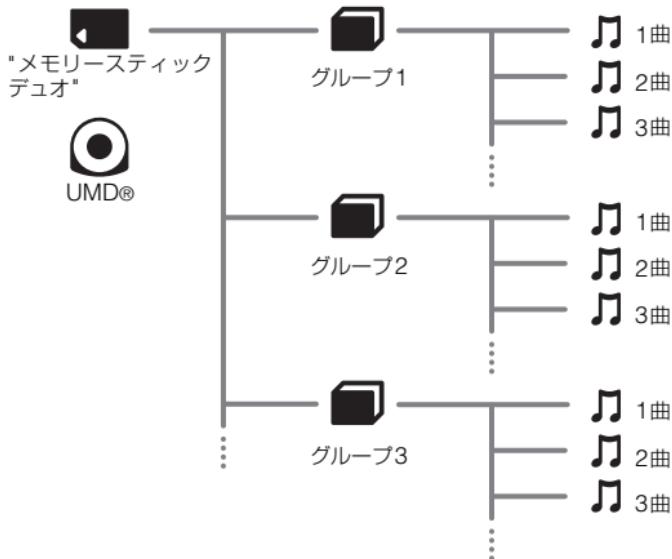
UMD™	UMD®MUSIC を再生できます。アイコンを選びとイメージ画像が表示されます。
メモリースティック™	"メモリースティック デュオ"に保存された音楽を再生できます。

ヒント

- 手順3でSTARTボタンまたはリモコンの▶▷ボタンを押すと、最初のグループの1曲目から再生が始まります。
- 再生中にHOMEボタン／SELECTボタンを押すと、ホームメニューに戻ります。もう一度押すと、再生画面に戻ります。
- サウンドボタンで音質を調整したり、音を消したりすることができます (⇒ 35ページ)。
- 本機で再生できるファイルの種類について詳しくは、「再生できるファイルの種類」(⇒ 119ページ)をご覧ください。

グループとは

曲をアルバム別やアーティスト別などにまとめた状態のことをいいます。本機は、グループ機能に対応しており、あらかじめパソコンなどで作っておいたグループがそのまま使えます。グループモードをオンにすると、グループ単位でいろいろな再生ができます。

**ヒント**

- 本機では、グループを作成／編集することはできません。
- ミュージックビデオなど、映像が収録されているUMD@MUSICは、グループ機能には対応していません。

再生を止める

- 1 再生中に、**×**ボタンを押す。
再生が止まります。

画面の見かた



ヒント

- 「アルバム名」、「トラック番号／総トラック数」は、**i** (画面表示) をオンにしたときだけ表示されます。
- 「状態アイコン」に表示されるアイコンは、操作状態によって異なります。
- 「トラック」は、曲を表します。
- 「コーデック」について詳しくは、「コーデックを選んで再生する」(▶ 65ページ) をご覧ください。

操作パネルを使う

画面上の操作パネルで、いろいろな操作ができます。

1 再生中に、Ⓐボタンを押す。

操作パネルが表示されます。



2 アイコンを選び、Ⓑボタンを押す。

ヒント

ミュージックビデオなど、映像が収録されているUMD@MUSICの詳しい操作方法は、「ビデオ」の「操作パネルを使う」(⇒46ページ)をご覧ください。

操作パネルを消す

Ⓐボタンまたはⓧボタンを押します。

操作項目一覧

アイコン	説明
	前のグループ 前のグループの最初に戻る
	次のグループ 次のグループの最初に移動する
	前のトラック 再生中の曲の最初に戻る／前の曲の最初に戻る
	次のトラック 次の曲の最初に移動する

アイコン		説明
◀◀/▶▶	早戻し／早送り	早戻し／早送りをする*
▶	再生	曲を再生する
	一時停止	再生を一時止める
■	停止	再生を止める
◀	グループモード	グループモードを切りかえる (⇒ 61 ページ)
A-B	A-Bリピート	指定した部分を繰り返し再生する (⇒ 62 ページ)
P MODE	再生モード	再生モードを切りかえる (⇒ 61 ページ)
CLEAR	クリア	グループモード／再生モード／A-Bリピートを解除する
i+	画面表示	再生中のアルバム名／トラック番号／総トラック数を表示する
?	ヘルプ	本体のボタンを使って直接操作できる項目を表示する

* ◎ボタンを押したままにすると、押している間だけ早戻し／早送りをします。

グループモードを使う

グループ単位で再生します。グループ内の曲をすべて再生すると、停止します。

- 1 再生中に、操作パネルの  を選び、◎ボタンを押す。
グループモードがオンになり、画面に  が表示されます。

グループモードを解除する

操作パネルの  または **CLEAR** を選び、◎ボタンを押します。

再生モードを使う（リピート／シャッフル）

- 1 再生中に、操作パネルの  を選び、◎ボタンを押す。
◎ボタンを押すたびに、次のように切りかわります。

再生モード	説明
 1	1曲を繰り返して再生する
	すべての曲を繰り返して再生する
 SHUF	ランダムな曲順で再生する*
 SHUF	ランダムな曲順で繰り返し再生する
表示なし	再生モードを解除し、最後の曲まで順に再生する

* グループがあるときは、グループ内の曲をランダムに再生します。グループの順番は組みかわりません。

ヒント

操作パネルの **CLEAR** (クリア) を選び、◎ボタンを押しても解除できます。

曲の一部を繰り返し再生する A-B

繰り返し再生したい部分を指定して、再生します。

- 1 再生中に、操作パネルのA-Bを選び、繰り返したい部分の始点で◎ボタンを押す。

始点（A点）が設定されます。

- 2 繰り返したい部分の終点で◎ボタンを押す。

終点（B点）が設定され、指定した部分が繰り返し再生されます。

A-Bリピートを解除する

操作パネルのA-BまたはCLEARを選び、◎ボタンを押します。

ヒント

- 1曲の中でだけ指定できます。
- 終点（B点）を設定しなかったときは、自動的に曲の最後が終点（B点）になります。
- 再生モードを使っているときにA-Bリピートを設定すると、再生モードは解除されます。

本体のボタンやリモコンで操作する

操作パネルを使わずに、本体のボタンやリモコンで操作ができます。

	本体のボタン操作	リモコン操作
再生	◎ボタン／STARTボタンを押す	▶▶ボタンを押す
一時停止	STARTボタンを押す	▶▶ボタンを押す
停止	⊗ボタンを押す	—
再生中の曲または前の曲の頭出し	Lボタンを押す	◀◀ボタンを押す。または戻したい曲数だけ ◀◀ボタンを押す
次の曲の頭出し	Rボタンを押す	▶▶ボタンを押す
早戻し	方向キー左を押す*	◀◀ボタンを押したままにする
早送り	方向キー右を押す*	▶▶ボタンを押したままにする

* 押したままにすると、押している間だけ早戻し／早送りをします。

ヒント

- 画面上に操作パネルを表示していると、操作できないボタンがあります。そのときは、④ボタンを押して操作パネルを消してください。
- ミュージックビデオなど、映像が収録されているUMD@MUSICの詳しい操作方法は、「ビデオ」の「本体のボタンやリモコンで操作する」(⇒52ページ)をご覧ください。

ミュージックのオプションメニュー

オプションメニューを表示すると、情報を見たり、"メモリースティック デュオ"に保存された音楽データを削除したりできます。

- 1 アイコンを選び、Ⓐボタンを押す。**
オプションメニューが表示されます。



- 2 項目を選び、Ⓑボタンを押す。**

オプションメニューを消す

Ⓐボタンまたはⓧボタンを押します。

オプション項目一覧

表示されるオプション項目は、選んだアイコンによって異なります。

再生	UMD@MUSIC や、"メモリースティック デュオ"に保存された音楽データを再生する
始めから再生	UMD@MUSIC を始めから再生する
コーデック選択	音楽フォーマットやピットレートを選んで再生する (☞65ページ)
削除	"メモリースティック デュオ"に保存された音楽データを削除する
情報	選んだアイコンの情報を表示する

コーデックを選んで再生する

音楽フォーマットやビットレートが複数記録されたUMD@MUSICでは、それらを選んで再生できます。

1 聞きたいグループを選び、Ⓐボタンを押す。

2 「コーデック選択」を選び、◎ボタンを押す。

音楽フォーマットとビットレートの種類が表示されます。グレーで表示されているものは、本機で再生できない種類のため選べません。

3 聞きたい音楽フォーマットやビットレートの種類を選び、◎ボタンを押す。

4 Ⓢボタンを押す。

グループの一覧に戻ります。

5 聞きたい曲を選び、◎ボタンを押す。

再生が始まります。

ヒント

「ATRAC3plus™」などは音楽フォーマットの種類を表し、「256kbps」などはビットレートを表します。一般的に、ビットレートの数値が高いほど、音質が良くなります。フォーマットについて詳しくは、「再生できるファイルの種類」(▶ 119ページ)をご覧ください。

"メモリースティック デュオ"に曲を転送／保存する

本機では、次の方法で用意した音楽データを楽しめます。

- 1) 音楽CDから取り込んだ曲
- 2) 音楽ダウンロードサイトで購入した曲
- 3) コンビニエンスストアの端末で購入した曲

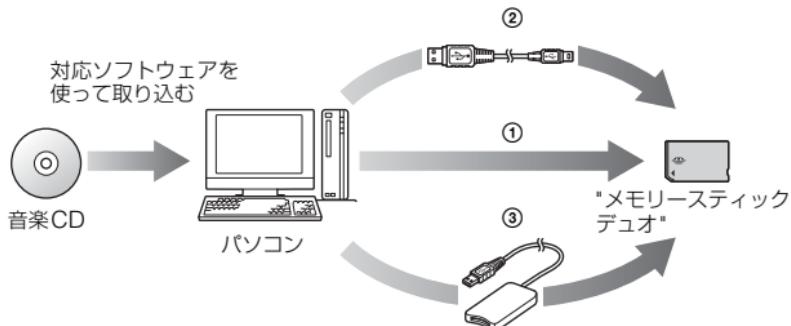
1)の方法については、次の説明をご覧ください。

2)と3)の方法については、<http://www.memorystick.com/psp>をご覧ください。

"ATRAC3plus"形式で音楽CDから曲を取り込む

音楽CDから曲を取り込むには、パソコンと"SonyStage"（ソニー株式会社商品）など"ATRAC3plus"に対応したソフトウェアが必要です。

取り込んだ曲を"メモリースティック デュオ"に転送するには、次のいずれかの方法があります。



- ① "マジックゲート"に対応したメモリースティックスロットがあるパソコンを使う*1
- ② USBケーブルを使う（⇒ 100ページ）*2
- ③ 市販のメモリースティックリーダー／ライターを使う*1*3

*1 お使いの機器のスロットが、標準サイズの"メモリースティック"専用のときは、メモリースティック デュオ アダプター (MSAC-M2: ソニー株式会社商品) が必要です。

*² Windows® XPと"SonicStage"バージョン3.1以降がインストールされたパソコンが必要です。

*³ MSAC-US30（ソニー株式会社商品）など"マジックゲート"に対応した機器が必要です。

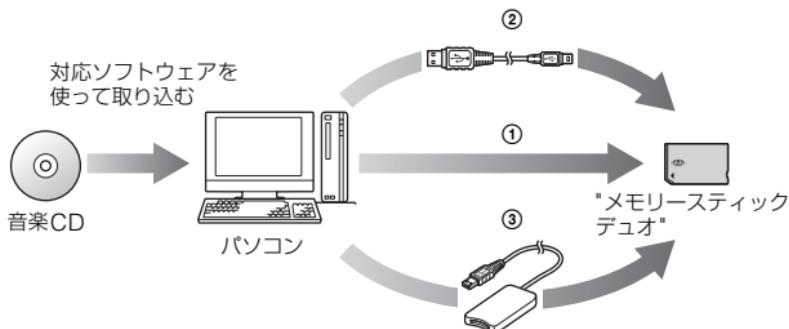
ヒント

- "SonicStage"の入手方法などについて詳しくは、
<http://www.memorystick.com/psp>をご覧ください。
- "SonicStage"のバージョンが3.2より古い場合、"メモリースティック PRO デュオ"では、"ATRAC3plus"データの記録／再生はできません。"メモリースティック PRO デュオ"以外の、"マジックゲート"に対応した"メモリースティック デュオ"を使ってください（☞116ページ）。
- 本機では、再生期限付きの曲や再生回数制限付きの曲は再生できません。

MP3形式で音楽CDから曲を取り込む

音楽CDから曲を取り込むには、パソコンと対応ソフトウェアが必要です。

取り込んだ曲を"メモリースティック デュオ"に保存するには、次のいずれかの方法があります。



① パソコンのメモリースティックスロットを使う*

② USBケーブルを使う（☞100ページ）

③ 市販のメモリースティックリーダー／ライターを使う*

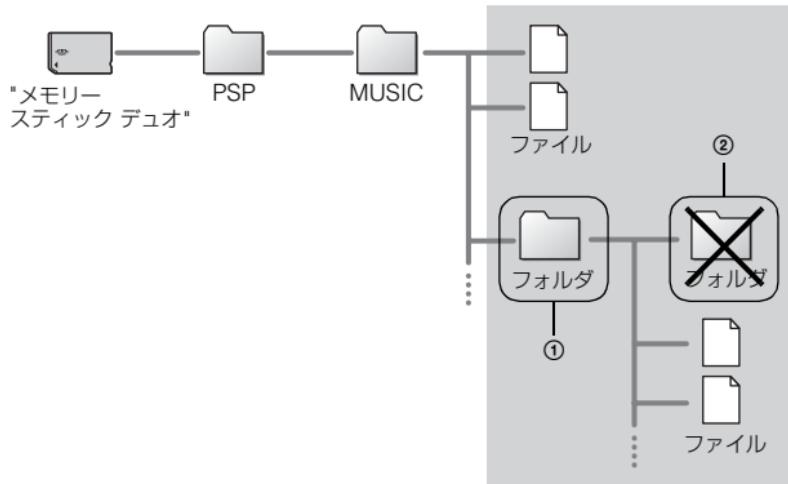
* お使いの機器のスロットが標準サイズの"メモリースティック"専用のときは、メモリースティック デュオ アダプター（MSAC-M2：ソニー株式会社商品）が必要です。

ヒント

曲の取り込みかたはソフトウェアによって異なります。詳しくは、ソフトウェアの解説書などをご覧ください。

音楽ファイルの保存場所

"メモリースティック デュオ"に「PSP」という名前のフォルダを作成し、その中に「MUSIC」という名前のフォルダを作成します。「MUSIC」フォルダに音楽ファイルを保存してください。これ以外の場所に保存したファイルは、本機では認識されません。



ヒント

- "メモリースティック デュオ"内にすでに「PSP」という名前のフォルダが作成されているときは、その中に「MUSIC」フォルダを作成します。
- 「MUSIC」フォルダの中にフォルダを作成することができます（図①）。本機では、グループとして扱われます。
- フォルダの中に作成したフォルダは認識されません（図②）。
- フォルダ内の曲順を指定したいときは、フォルダの中に、曲順を指定したm3uファイルを保存します。本機では、 (m3u) のアイコンで表示され、グループとして扱われます。
- 「MUSIC」フォルダの中に対応フォーマット以外の音楽ファイルを保存しても、本機では認識されません。
- MP4 (AAC)、WAVE (Linear PCM) 形式の音楽ファイルもMP3と同様の方法で取り込み／再生ができます。

画像を見る

"メモリースティック デュオ"に保存された画像を楽しめます。

- 1 ホームメニューから を選ぶ。
- 2 "メモリースティック デュオ"をセットする (⇒33ページ)。
 が表示されます。



- 3 が選ばれている状態で、◎ボタンを押す。
カメラ画像／フォルダ／画像の一覧が表示されます。表示したい画像を選び、◎ボタンを押します。

フォトで表示されるアイコン



メモリースティック™

"メモリースティック デュオ"に保存された
画像を表示できます。

ヒント

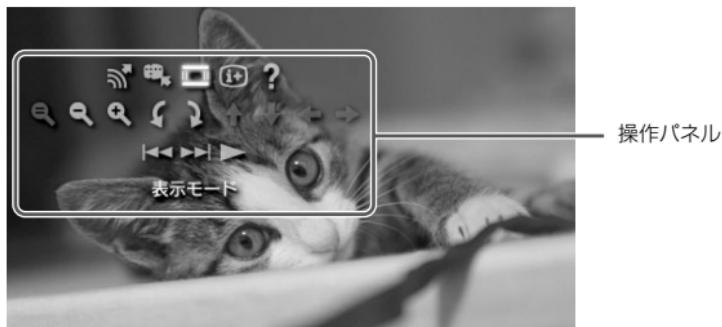
- 画像を表示中に HOME ボタン／SELECT ボタンを押すと、画像を表示したままホームメニューに戻ります。もう1度押すと、表示画面に戻ります。
- 本機で表示できるファイルの種類について詳しくは、「再生できるファイルの種類」(⇒119ページ)をご覧ください。

操作パネルを使う

画面上の操作パネルで、いろいろな操作ができます。

1 画像を表示中に、Ⓐボタンを押す。

操作パネルが表示されます。



2 アイコンを選び、Ⓑボタンを押す。

操作パネルを消す

Ⓐボタンまたはⓧボタンを押します。

操作項目一覧

アイコン	説明
↗	送信 画像を送信する (⇒ 75ページ)
wallpaper	壁紙にする 画面に表示している画像を壁紙にする (⇒ 72ページ)
↔	表示モード 画面に表示する画像の大きさを変える (⇒ 72ページ)
i+	画面表示 画像の情報を表示する (⇒ 71ページ)
?	ヘルプ 本体のボタンを使って直接操作できる項目を表示する
🔍	拡大・縮小の解除 拡大／縮小している画像の表示サイズを元に戻す

アイコン		説明
	縮小	画像を縮小する
	拡大	画像を拡大する
	回転（左）	画像を左回りに90度回転する
	回転（右）	画像を右回りに90度回転する
	上／下／左／右	画像を拡大しているときや表示モードをズームにしているときなどに、画像を動かして、隠れている部分を表示する
	前	前の画像を表示する
	次	次の画像を表示する
	スライドショー	画像を1枚ずつ自動的に表示する(☞76ページ)

画像の情報を表示する

- 1 画像を表示中に、操作パネルの*(i+)*を選び、◎ボタンを押す。
画像の状態が表示されます。



画面表示を消す

操作パネルの*i+*を選び、◎ボタンを押します。

表示のしかたを調整する

画面に表示する画像の大きさを変更できます。

- 1 画像を表示中に、操作パネルのを選び、◎ボタンを押す。
◎ボタンを押すたびに、次のように切りかわります。

ノーマル	縦横比は変えず、画面サイズに合わせて表示する
ズーム	縦横比は変えず、上下または左右をカットして、画面いっぱいに表示する

ヒント

表示する画像によっては、表示モードが切りかわらない場合があります。

画像を壁紙にする

画面に表示している画像を、壁紙として背景に設定できます。

- 1 画像を表示中に、操作パネルのを選び、◎ボタンを押す。
- 2 「はい」を選び、◎ボタンを押す。
「保存が完了しました。」と表示され、設定が完了します。

ヒント

- 壁紙はPSP®本体に1枚だけ保存できます。壁紙が保存されているときに、この設定をすると上書きされます。
- 画像を拡大／縮小、回転しているときなどは、画面に表示したままの状態で壁紙に設定されます。
- 壁紙を使わないときは、「テーマ設定」の「壁紙」(⇒92ページ)で設定を変更してください。

本体のボタンやリモコンで操作する

操作パネルを使わずに、本体のボタンやリモコンで操作ができます。

	本体のボタン操作	リモコン操作
スライドショーの開始	STARTボタンを押す	▶▷ボタンを押す
拡大・縮小の解除	拡大／縮小中に◎ボタンを押す	—
戻る	⊗ボタンを押す	—
前の画像を表示	Lボタンを押す	◀◀ボタンを押す
次の画像を表示	Rボタンを押す	▶▶ボタンを押す
拡大	◎ボタンを押しながら、アナログパッドを上に動かす	—
縮小	◎ボタンを押しながら、アナログパッドを下に動かす	—
回転（左）	◎ボタンを押しながら、Lボタンを押す	—
回転（右）	◎ボタンを押しながら、Rボタンを押す	—
移動*	アナログパッドを動かす	—

- * 画像を拡大しているときや表示モードをズームにしているときなどに、画像の隠れている部分を表示します。

ヒント

画面上に操作パネルを表示していると、操作できないボタンがあります。そのときは、◎ボタンを押して操作パネルを消してください。

フォトのオプションメニュー

オプションメニューを表示すると、情報を見たり、"メモリースティック デュオ"に保存された画像を削除したりできます。

- 1 アイコンを選び、Ⓐボタンを押す。**
オプションメニューが表示されます。



- 2 項目を選び、Ⓑボタンを押す。**

オプションメニューを消す

Ⓐボタンまたはⓧボタンを押します。

オプション項目一覧

表示されるオプション項目は、選んだアイコンによって異なります。

スライドショー	画像を1枚ずつ自動的に表示する (⇒76ページ)
受信	画像を受信する (⇒75ページ)
表示	画像を表示する
送信	画像を送信する (⇒75ページ)
削除	フォルダ／画像を削除する
情報	選んだアイコンの情報を表示する

画像を送受信する

アドホックモード（☞101ページ）を使って、他のPSP®と画像を送受信できます。送信側と受信側で操作が異なります。

送信側



受信側



フォト

1 アドホックモードの準備をする [送信側と受信側]

- ① 本体左側のワイヤレスLANスイッチをオンにする（☞22ページ）。

2 PSP®を通信待機状態にする [受信側]

- ① から画像を保存したい場所のアイコンを選び、Ⓐボタンを押す。
- ② 「受信」を選び、Ⓑボタンを押す。
通信待機状態になります。

3 画像を送信する [送信側]

- ① から送信したい画像のアイコンを選び、Ⓐボタンを押す。
- ② 「送信」を選び、Ⓑボタンを押す。
通信待機状態になっているPSP®のニックネームが表示されます。
- ③ 送信する相手を選び、Ⓑボタンを押す。
画像の送信を開始します。

4 受信した画像を保存する [受信側]

受信が完了すると、画面に受信した画像が表示されます。

- ① 画像が表示されている状態で、ⓧボタンを押す。
画像の保存を確認する画面が表示されます。
- ② 「はい」を選び、Ⓑボタンを押す。

ヒント

- 手順2の①で選んだアイコンにより、保存先が異なります。
なお、「カメラ画像」フォルダに画像を保存することはできません。
- 操作パネルからも送信することができます（☞70ページ）。

連続して表示する（スライドショー）

画像を1枚ずつ自動的に表示できます。

1 アイコンを選び、STARTボタンを押す。

スライドショーが始まります。選んだアイコンにより、表示される内容が異なります。

メモリースティック™	"メモリースティック デュオ"に保存されているすべての画像が順番に表示される
カメラ画像	「カメラ画像」フォルダ内のすべての画像が順番に表示される
フォルダ	選んでいるフォルダ内のすべての画像が順番に表示される
画像	選んだ画像から順番に表示される

スライドショーを終了する

(×)ボタンを押します。

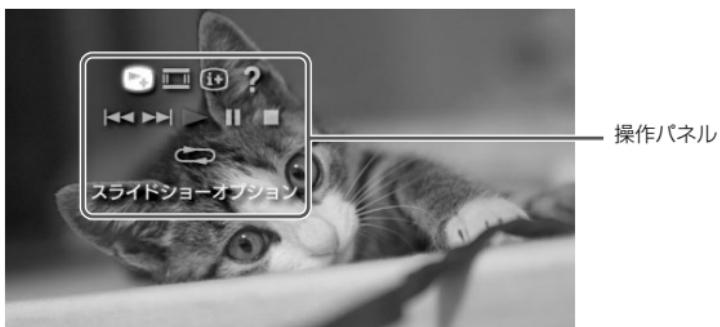
ヒント

- 画像を表示する速度を変えることができます。詳しくは、「フォト設定」(⇒88ページ)をご覧ください。
- 次の方法でスライドショーを開始することもできます。
 - オプションメニューから開始する (⇒74ページ)
 - 画像の操作パネルから開始する (⇒70ページ)

操作パネルを使う

1 スライドショー中に、Ⓐボタンを押す。

操作パネルが表示されます。



フォト

2 アイコンを選び、Ⓑボタンを押す。

操作パネルを消す

Ⓐボタンまたはⓧボタンを押します。

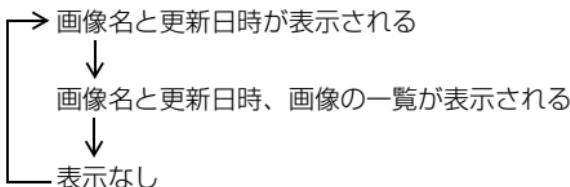
操作項目一覧

アイコン	説明
	スライドショー オプション 画面に表示される情報を切りかえる (⇒78ページ)
	表示モード 画面に表示する画像の大きさを変える
	画面表示 画像の情報を表示する
	ヘルプ 本体のボタンを使って直接操作できる項目を表示する
	前 前の画像を表示する
	次 次の画像を表示する
	再生 スライドショーを開始する

アイコン		説明
■	一時停止	スライドショーを一時止める
■	停止	スライドショーを止める
⟳	リピート	繰り返し表示する

スライドショーオプションを表示する

- 1 スライドショー中に、操作パネルの+/-を選び、◎ボタンを押す。
 ◎ボタンを押すたびに、次のように切りかわります。



本体のボタンやリモコンで操作する

操作パネルを使わずに、本体のボタンやリモコンで操作ができます。

	本体のボタン操作	リモコン操作
スライドショーの開始	STARTボタンを押す	▶■ボタンを押す
スライドショーの一時停止	STARTボタンを押す	▶■ボタンを押す
スライドショーの停止	◎ボタンを押す	—
前の画像を表示	Lボタンを押す	◀◀ボタンを押す
次の画像を表示	Rボタンを押す	▶▶ボタンを押す
スライドショーオプション	◎ボタンを押す	—

ヒント

画面上に操作パネルを表示していると、操作できないボタンがあります。そのときは、◎ボタンを押して操作パネルを消してください。

"メモリースティック デュオ"に画像を保存する

"メモリースティック デュオ"に画像を保存するには、次の2つの方法があります。

デジタルスチルカメラで撮影する

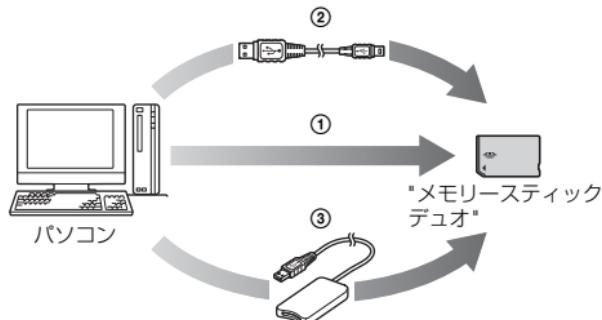
"メモリースティック デュオ"に対応したデジタルスチルカメラをお使いのときは、カメラの"メモリースティック デュオ"をそのまま本機にセットして、見ることができます。撮影した画像は「カメラ画像」フォルダに表示されます。

ヒント

メモリースティック デュオ アダプター（MSAC-M2：ソニー株式会社商品）を使うと、標準サイズの"メモリースティック"に対応したデジタルスチルカメラでも"メモリースティック デュオ"を使えます。

パソコンから"メモリースティック デュオ"に画像ファイルを保存する

次のいずれかの方法で保存できます。

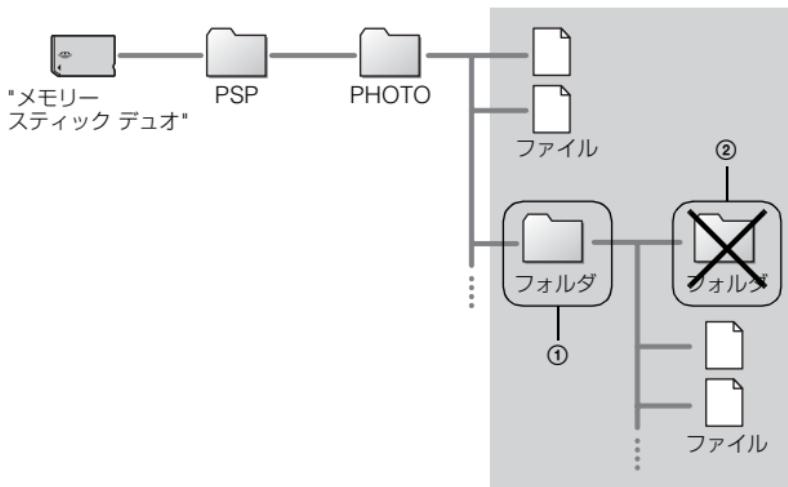


- ① パソコンのメモリースティックスロットを使う*
- ② USBケーブルを使う（☞100ページ）
- ③ 市販のメモリースティックリーダー／ライターを使う*

* お使いの機器のスロットが標準サイズの"メモリースティック"専用のときは、メモリースティック デュオ アダプター（MSAC-M2：ソニー株式会社商品）が必要です。

画像ファイルの保存場所

"メモリースティック デュオ"に「PSP」という名前のフォルダを作成し、その中に「PHOTO」という名前のフォルダを作成します。
「PHOTO」フォルダに画像ファイルを保存してください。これ以外の場所に保存したファイルは、本機では認識されません。



ヒント

- "メモリースティック デュオ"内にすでに「PSP」という名前のフォルダが作成されているときは、その中に「PHOTO」フォルダを作成します。
- 「PHOTO」フォルダの中にフォルダを作成することができます（図①）。
- フォルダの中に作成したフォルダは認識されません（図②）。
- 画像のファイルサイズによっては、表示できないことがあります。
- パソコンで加工した画像は、本機で表示できないことがあります。

ネットワーク

インターネットを楽しむ

1 ホームメニューから \oplus を選ぶ。



2 アイコンを選び、◎ボタンを押す。

ネットワークで表示されるアイコン

 ロケーションフリー プレイヤー	ロケーションフリーベースステーション(ソニー株式会社商品)にワイヤレスLAN機能を使って接続し、テレビやビデオを見ることができます。詳しくは、 http://www.sony.co.jp/locationfree/psp をご覧ください。
 www インターネット ブラウザ	インターネットのWebページを見ることができます (⇒82ページ)。

ネットワーク

インターネットに接続する

インターネットブラウザを使ってインターネットのWebページを見る
ことができます。

1 ネットワークの設定が済んでいることを確認する。

インターネットに接続するには、あらかじめインフラストラクチャーモード（ \Rightarrow 101ページ）の接続を設定しておく必要があります。

2 ホームメニューの \oplus から www を選び、◎ボタンを押す。

インターネットブラウザが起動し、メニューが表示されます。

3 方向キー上でアドレスバーを選び、◎ボタンを押す。

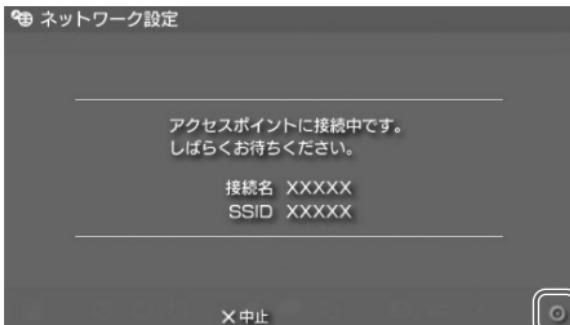
キーボードが表示されます。



4 キーボード（ \Rightarrow 111ページ）で、Webページのアドレスを入力する。

入力を完了すると、インターネットに接続します。通信中は画面右下にビジーアイコンが表示されます。

接続に成功すると、Webページが表示されます。



5 Web ページが表示されたら、Ⓐボタンを押してメニューを非表示にする。

Ⓐボタンを押すと、メニューの表示／非表示を切り替えられます。メニューバーで、[戻る] や [ページを閉じる] など、いろいろな操作や設定ができます。

ヒント

- ネットワークに接続していない状態でインターネットブラウザから Web ページを開こうとすると、自動的にインターネットへの接続が開始されます。
- 通常、インターネットへの接続には、最後に利用したネットワーク設定が自動的に選ばれます。

インターネットブラウザの使いかたについて詳しくは、インターネットブラウザ操作マニュアルのWebページをご覧ください。

<http://www.playstation.com/manual/psp/>

インターネットブラウザを終了する

- 1 インターネットブラウザの起動中に \times ボタンを押す。
インターネットブラウザが終了します。

インターネットブラウザを用いてのWebサイトの閲覧ならびにインターネット上のファイルの再生およびダウンロードなどの行為は、お客様の責任において行ってください。

法令により免責が認められない場合を除いて、株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントおよびその関連会社は、Webサイトの閲覧、ファイルの再生、ダウンロードまたは実行などにより、インターネットブラウザまたはPSP®本体に不具合が発生したり、"メモリースティック デュオ"に記録したデータが消失／破損したりなどしても一切の責任を負いかねます。

PSP®の設定について

PSP®本体の設定やビデオ、フォト、ネットワークなどの機能に関する設定ができます。

- 1 ホームメニューから  を選ぶ。
アイコンが表示されます。



設定

- 2 アイコンを選び、◎ボタンを押す。
選んだアイコンの設定画面が表示されます。設定について詳しくは、それぞれの説明をご覧ください (⇒86~110ページ)。

設定で表示されるアイコン

	ネットワーク アップデート	本機のシステムソフトウェアを更新することができます (⇒ 108ページ)。
	USB接続	USBケーブルを使って本機をパソコンにつなげます (⇒ 100ページ)。
	ビデオ設定	UMD®VIDEOのメニュー言語や音声言語、字幕言語などを設定します (⇒ 87ページ)。
	フォト設定	スライドショーの画像の切りかえ速度が設定できます (⇒ 88ページ)。
	本体設定	表示言語やニックネームなどを設定したり、本機や"メモリースティック デュオ"のフォーマット(初期化)をしたりできます (⇒ 89ページ)。
	テーマ設定	画面の背景色を変更したり、フォトの画像を壁紙に設定したりできます (⇒ 92ページ)。
	日付と時刻設定	日付と時刻、サマータイムなどを設定します (⇒ 93ページ)。
	省電力設定	自動的にバックライトを切ったり、スリープモードにしたりする設定ができます (⇒ 94ページ)。
	サウンド設定	AVLS や操作音が設定できます (⇒ 96ページ)。
	セキュリティ設定	暗証番号を変更したり、視聴年齢制限レベルを設定したりできます (⇒ 97ページ)。
	ネットワーク設定	ネットワークに接続するための設定をします (⇒ 101ページ)。

ビデオ設定



UMD®VIDEOの言語や音量が設定できます。

重要

UMD®VIDEOによっては、制作者の意図により、あらかじめ再生状態を決められていることがあります。この場合、本書に記載されている手順で操作しても、機能しないことがあります。

設定

メニュー言語	メニュー言語を切りかえる
音声言語	音声言語を切りかえる
字幕言語	字幕言語を切りかえる
UMD™Video音量	音声出力レベルが低いときに数値を上げて設定する。 「標準」、「+1」、「+2」の順に音量が上がる

ヒント

お買い上げ時の設定は、次のとおりです。

- ・「メニュー言語」／「字幕言語」は、「日本語」に設定されています。
- ・「音声言語」は、「オリジナル」に設定されています。
- ・「UMD™Video音量」は、「標準」に設定されています。

フォト設定

「スライドショーの速さ」を設定できます。

速い	画像の切りかえ速度が速くなる
<u>標準</u>	標準の速度で画像を切りかえる
遅い	画像の切りかえ速度が遅くなる

下線の項目は、お買い上げ時の設定です。

本体設定



PSP®本体の設定／情報表示と、"メモリースティック デュオ"のフォーマット（初期化）ができます。

ニックネーム

初期設定で設定したニックネームを変更できます。画面に表示されたキーボードを使って入力します。入力のしかたについて詳しくは、「キーボードの使いかた」(⇒111ページ)をご覧ください。

表示言語

ホームメニューなどで表示される言語を設定します。

Deutsch	ドイツ語で表示する
English	英語で表示する
Español	スペイン語で表示する
Français	フランス語で表示する
Italiano	イタリア語で表示する
Nederlands	オランダ語で表示する
Português	ポルトガル語で表示する
Русский	ロシア語で表示する
<u>日本語</u>	日本語で表示する
한국어	韓国語で表示する

下線の項目は、お買い上げ時の設定です。

設定

文字セット

音楽ファイルなどに使う文字コードを設定します。通常は変更する必要はありません。

ファイル名	音楽ファイルなどのファイル名に使う文字コードを設定する
ファイル内テキスト	m3uファイルなどに使うテキストの文字コードを設定する

ヒント

お買い上げ時は、「Japanese Shift-JIS(932)」に設定されています。

バッテリー情報

本機の電源について、次のような情報が表示されます。

バッテリー残量	バッテリーの残量がパーセントで表示される
バッテリー残り時間*	現在のバッテリーで使用可能な残り時間が表示される (充電中を除く)
使用中の電源	供給されている電源が「外部電源」／「バッテリー」で表示される
バッテリーの状態	バッテリーの状態が「使用中」／「充電中」／「充電完了」で表示される

* 本機で予測した時間が目安として表示されます。

ヒント

使用状況や環境によっては、バッテリー残量の目安に多少の誤差が出る場合があります。

メモリースティック™のフォーマット

本機で"メモリースティック デュオ"のフォーマット（初期化）ができます。画面の指示に従って操作してください。

重要

フォーマットすると、"メモリースティック デュオ"内のすべてのデータが削除され、元に戻すことができません。誤って大切なデータを削除しないように注意してください。

設定の初期化

本機の設定を初期化することができます。画面の指示に従って操作してください。

重要

- この操作をすると、現在の設定が失われます。元に戻すことはできませんので注意してください。
- システムソフトウェアをアップデートしたときは、この操作をしてもアップデートする前のバージョンに戻すことはできません。

本体情報

本機の情報が表示されます。

MACアドレス	MACアドレスが表示される
システム ソフトウェア	システムソフトウェアのバージョンが表示される
ニックネーム	ニックネームが表示される

PSP™ (PlayStation®Portable)について

本機および本機に含まれる一部のソフトウェアの権利表記が表示されます。

テーマ設定



画面のテーマを変更したり、壁紙を表示したりすることができます。

テーマ

画面の背景色を変更できます。方向キーを使って背景色を選び、◎ボタンを押すと設定が完了します。

<u>オリジナル</u>	月ごとに、決められた背景色に自動的に切りかわる
各色	選んだ色が設定される

下線の項目は、お買い上げ時の設定です。

壁紙

壁紙を画面に表示するかしないかを切りかえることができます。

<u>使用しない</u>	壁紙を使わない
使用する	(フォト) で壁紙に設定した画像を使う (⇒ 72ページ)

下線の項目は、お買い上げ時の設定です。

日付と時刻設定



日付と時刻、タイムゾーン、サマータイムなどを設定します。方向キーを使って各項目を設定し、最後に◎ボタンを押すと設定が完了します。

日付と時刻	- 手動で設定する：年／月／日／時／分／秒（12時間表示のときAM/PM）を手動で設定する - インターネット経由で設定する：インターネットに接続して自動的に日付と時刻を設定する
日付表示	画面に表示される「年月日」の並び順を設定する
時間表示	12時間表示または24時間表示を選ぶ
タイムゾーン	該当するタイムゾーンを設定する
サマータイム	「標準時間」または「夏時間」を選ぶ（通常は「標準時間」）

ヒント

- 「タイムゾーン」を変更すると、現在設定されている「日付と時刻」を基準に、選んだタイムゾーンの日時に変更されます。
- 「テーマ」（◆◆92ページ）を「オリジナル」に設定したときは、「日付と時刻設定」で月を変更すると、自動的に背景の色が切りかわります。
- 「日付と時刻」の「インターネット経由で設定する」を使うには、あらかじめインフラストラクチャーモード（◆◆101ページ）の接続を設定しておく必要があります。

省電力設定



自動的にバックライトをオフにしたり、スリープモードにしたりして、本機の消費電力を節約することができます。

自動バックライトオフ

一定時間操作しなかったとき、自動的に液晶画面のバックライトをオフにして、消費電力を節約することができます。バックライトがオフになると画面が消えます。

切	自動的にバックライトをオフにしない
2分後	1分後に画面が暗くなり、さらに1分経つとバックライトがオフになる
<u>5分後</u>	1分後に画面が暗くなり、さらに4分経つとバックライトがオフになる
10分後	1分後に画面が暗くなり、さらに9分経つとバックライトがオフになる

下線の項目は、お買い上げ時の設定です。

バックライトをオンにする

本体のボタンのどれかを押すと、画面が表示されます。

ヒント

次のような場合など、自動バックライトオフが機能しないことがあります。

- ビデオを再生しているとき
- スライドショーで画像を表示しているとき

自動スリープ

一定時間操作しなかったとき、自動的にスリープモードにして、消費電力を節約することができます。スリープモードの解除のしかたについて詳しくは、「スリープモードを解除する」(⇒31ページ)をご覧ください。

切	自動的にスリープモードにしない
5分後	5分後にスリープモードにする
<u>10分後</u>	10分後にスリープモードにする
15分後	15分後にスリープモードにする

下線の項目は、お買い上げ時の設定です。

ヒント

次のような場合など、自動スリープが機能しないことがあります。

- ACアダプターをつないでいるとき
- ゲームをしているとき
- ビデオを再生しているとき
- 曲を再生しているとき
- スライドショーで画像を表示しているとき

ワイヤレスLAN省電力モード

ワイヤレスLAN機能の電力モードを切りかえることができます。「入」にすると、消費電力をおさえて通信ができます。

切	最大電力で通信する
入	省電力モードで通信する

下線の項目は、お買い上げ時の設定です。

重要

「入」にすると、環境によっては正しく通信できないことがあります。このようなときは、「切」に設定してください。

サウンド設定

音量を制限したり、ボタンの操作音を消したりすることができます。

AVLS (Automatic Volume Limiter System)

音量の上限を設定します。ヘッドホンをしているとき、音もれや、周囲の音が聞こえなくなることに対する危険を減らすことができます。

<u>切</u>	音量の制限なしで、操作に合わせて音量が変わる
入	音量の上限が設定される

下線の項目は、お買い上げ時の設定です。

操作音

ボタンの操作音を消すことができます。

<u>切</u>	操作音を消す
入	操作音を出す

下線の項目は、お買い上げ時の設定です。

セキュリティ設定



本機のセキュリティに関する設定をします。

暗証番号変更

4桁の暗証番号を変更します。この暗証番号は、次のときに必要です。

- ・ 視聴年齢制限レベルやインターネットブラウザ起動制限の設定を変更するとき
- ・ 本機での視聴を制限されたUMD®を再生するとき
- ・ インターネットブラウザ起動制限が「入」の状態で、ブラウザを起動するとき
- ・ 暗証番号を変更するとき

設定

暗証番号を変更する

- 1 ホームメニューの から (セキュリティ設定) を選び、
◎ボタンを押す。
- 2 「暗証番号変更」を選び、◎ボタンを押す。
暗証番号入力画面が表示されます。
- 3 方向キーで4桁の暗証番号を入力し、◎ボタンを押す。
お買い上げ後、最初に暗証番号を変更するときは、「0000」を入力します。
- 4 方向キーで新しい4桁の暗証番号を入力し、◎ボタンを押す。
- 5 「はい」を選び、◎ボタンを押す。
暗証番号が変更されます。
変更した暗証番号は必ず控えておいてください。

視聴年齢制限レベル

UMD®には、その内容によって視聴レベルが設定されているものがあります。本機の視聴年齢制限レベルを設定することによって、そのレベルを超えるUMD®が本機で再生できないように制限することができます。

本機の視聴年齢制限レベル

本機では、「切」のほかに11段階のレベルを設定できます。

切	視聴年齢制限を解除する
11～1	視聴年齢制限のレベルを数値で設定する。数値が小さいほど視聴が制限される

お買い上げ時は、「9」に設定されています。

本機の視聴年齢制限レベルとUMD®の視聴年齢制限レベルの組み合わせで、視聴できる／できないが決まります。組み合わせは次の表のとおりです。

例：PSP®の視聴年齢制限レベルを「9」に設定すると、レベル「1」～「9」のUMD®が再生できます。

		UMD®の視聴年齢制限レベル										
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
PSPの視聴年齢制限レベル	11											
	10											
	9											
	8											
	7											
	6											
	5											
	4											
	3											
	2											
	1											

 : 視聴できる  : 視聴できない

ゲームの視聴年齢制限レベルについて

CERO^{*}の審査を受けたゲームのパッケージには、表現内容により対象年齢を区分する、「年齢区分マーク」が表示されています。このマークの種類と、UMD[®]の視聴年齢制限レベルは、次のように対応しています。

- ・コンピュータエンターテインメントトレーディング機構

年齢区分マーク	CERO 全年齢 <small>全年齢対象</small>	CERO 12 <small>12才以上対象</small>	CERO 15 <small>15才以上対象</small>	CERO 18 <small>18才以上対象</small>
UMD [®] の視聴年齢制限レベル	1	5	7	9

2005年6月現在。最新の情報については、当社ホームページのサポートページ (<http://www.playstation.jp/info/>) をご覧ください。

設定

ヒント

- UMD[®]の視聴年齢制限レベルは、UMD[®]のオプションメニューにある「情報」でも確かめられます。視聴年齢制限が設定されていないUMD[®]の場合、情報の「視聴年齢制限」が「-」で表示されます。
- 視聴年齢制限機能により起動や再生を制限されたUMD[®]は、ホームメニューで  (視聴年齢制限コンテンツ) と表示されます。

インターネットブラウザ起動制限

インターネットブラウザの起動を制限することができます。

<u>切</u>	インターネットブラウザが起動する
入	インターネットブラウザが起動する前に暗証番号入力画面が表示される

下線の項目は、お買い上げ時の設定です。

USB接続



USBケーブルを使って、本機をパソコンにつなぐことができます。
GIGA PACKには、USBケーブルが付属されています。

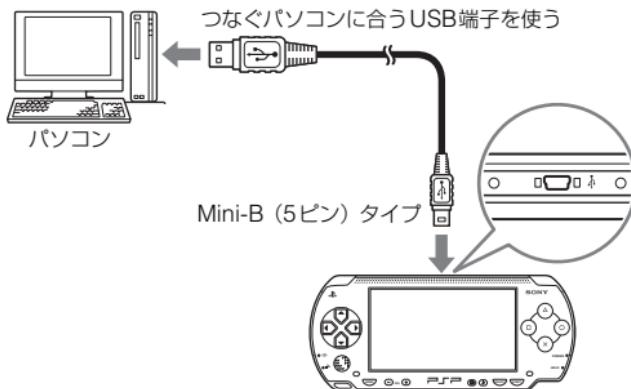
ヒント

- Windows® XPやMac OS Xなど、USBマストレージクラスに対応したOSがインストールされているパソコンにつなぐことができます。
- 本機のUSB端子には、Mini-B(5ピン)タイプのUSBケーブルをつなぐことができます。

USBケーブルで本機とパソコンをつなぐ

本機やパソコンの電源を切らずにUSBケーブルをつなげます。

1 USBケーブルを本機とパソコンにつなぐ。



2 ホームメニューの から (USB接続) を選び、◎ボタンを押す。

本機にセットした"メモリースティック デュオ"がパソコンで認識されます。

重要

パソコンで"メモリースティック デュオ"をフォーマット（初期化）しないでください。
本機で認識できなくなることがあります。

ネットワーク設定



ワイヤレスLAN（無線LAN）機能を使ってネットワークを利用するための設定をします。2種類のモードがあります。

⚠ 警告

満員電車の中など混雑した場所では、ワイヤレスLANスイッチをオフにしてください。近くに心臓ペースメーカーを使っている方がいる場合、電波によりペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。

アドホックモード

他のPSP®と直接通信するためのモードです。このモードで通信するときは、お互いのPSP®を同じチャンネルに設定しておく必要があります。通常は「自動」を選びます。詳しくは、アドホックモードの通信に対応したソフトウェアの解説書などをご覧ください。

ワイヤレスLAN機能を使って
他のPSP®と通信する



<u>自動</u>	自動的に最適なチャンネルで通信する
1ch／6ch／11ch	設定したチャンネルで通信する

下線の項目は、お買い上げ時の設定です。

インフラストラクチャーモード

アクセスポイントを経由して、本機をネットワークに接続するためのモードです。インターネットに接続するとき（⇒82ページ）や、ネットワークアップデート（⇒108ページ）を利用するときに設定します。

設定

必要なものをそろえる

本機をネットワークに接続するには、次のものが必要です。

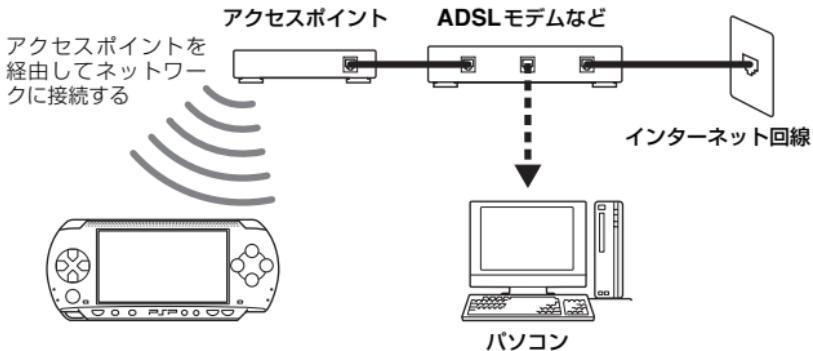
- ・インターネットサービスプロバイダーとの回線契約
- ・ADSLモデムなどのネットワーク機器
- ・ワイヤレスLANアクセスポイント
- ・パソコン
- ・アクセスポイントの設定情報（SSID、WEPキー、WPAキー）

ヒント

- ・アクセスポイントは、無線を使ってネットワークに接続するための機器です。「ワイヤレスLANプロードバンドルーター」などの名前で販売されていることもあります。
- ・SSID、WEPキー、WPAキーとは、アクセスポイントに接続するときに必要なセキュリティ情報の一種です。これらの情報は一般的に、パソコンを使ってアクセスポイントに設定します。詳しくは、アクセスポイントの説明書をご覧ください。

ネットワークの接続例

ネットワーク機器の接続／設定方法は、機器によって異なります。

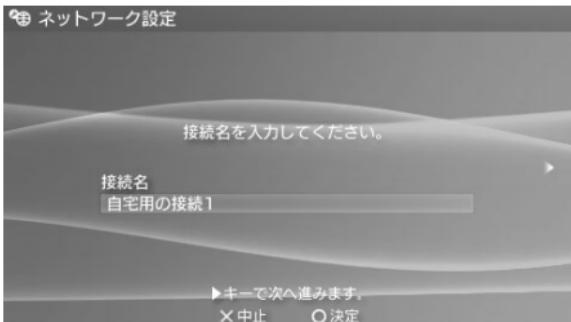


新しいネットワーク接続を作成する

アクセスポイントに接続するためのネットワーク設定を作成し、本機に保存します。設定は10個まで保存できます。

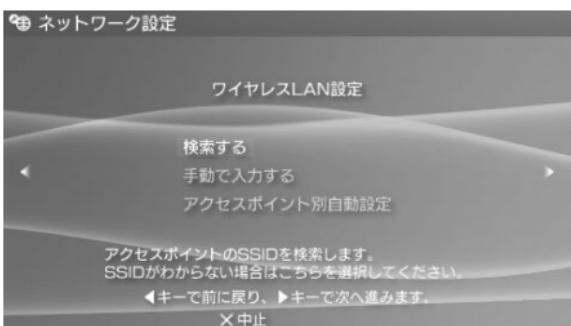
- 1 ホームメニューの から (ネットワーク設定) を選び、
◎ボタンを押す。

- 2 「インフラストラクチャーモード」を選び、◎ボタンを押す。
- 3 「新しい接続の作成」を選び、◎ボタンを押す。
- 4 ネットワーク接続の名前を入力する。
◎ボタンを押すとキーボード（ \Rightarrow 111ページ）が表示され、文字を入力できます。好きな名前を設定できます。



入力を終えたら、方向キー右で次の画面に進みます。

- 5 アクセスポイントのSSIDを設定する。



ここでは、次の設定を選べます。

検索する	近くにあるアクセスポイントを検索し、SSIDを表示します。
手動で入力する	キーボードからSSIDを直接入力します。設定するSSIDがわかっているときに選びます。
アクセスポイント別自動設定	株式会社バッファローまたはNECアクセステクニカ株式会社製のアクセスポイントをお使いのときに選びます。画面の指示に従って操作すると、必要な設定が自動的に完了します。対応アクセスポイントについては、各メーカーにお問い合わせください。

設定を終えたら、方向キー右で次の画面に進みます。

6 アクセスポイントのセキュリティ情報を設定する。



ここでは、次の設定を選べます。どの設定を選ぶかについては、アクセスポイントの管理者にお問い合わせください。

なし	セキュリティ情報を設定しません。
WEP	セキュリティ情報を設定します。方向キー右を押して次の画面に進むと、WEPキー／WPAキーを入力できます。*
WPA-PSK (TKIP)	セキュリティ情報を設定します。方向キー右を押して次の画面に進むと、WEPキー／WPAキーを入力できます。*
WPA-PSK (AES)	セキュリティ情報を設定します。方向キー右を押して次の画面に進むと、WEPキー／WPAキーを入力できます。*

* 入力したWEPキー／WPAキーは、キーの長さに関わらず8文字の「*」で表示されます。

設定を終えたら、方向キー右で次の画面に進みます。

7 アドレスの設定方法を選ぶ。



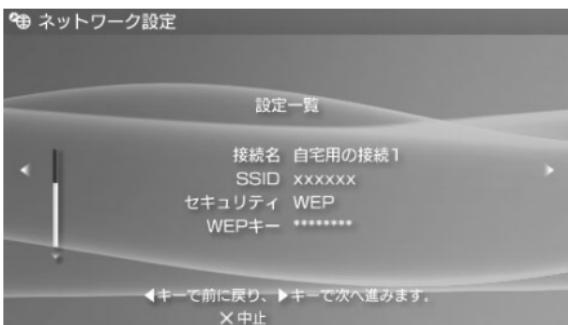
ここでは、次の設定を選べます。通常は「かんたん」を選びます。

かんたん	次の情報が自動的に設定されます。 - IPアドレス設定：自動取得 - DNS設定：自動取得 - プロキシサーバー：使用しない - インターネットブラウザ：起動しない
カスタム	設定する情報を細かく指定できます。設定内容については、ネットワーク機器の説明書、およびインターネットサービスプロバイダーから提供された資料をご覧ください。

設定を終えたら、方向キー右で次の画面に進みます。

8 設定内容を確認する。

設定した内容が表示されます。方向キー左を押すと、前の画面に戻って設定をやり直すことができます。



確認を終えたら、方向キー右で次の画面に進みます。

9 設定内容を保存する。

◎ボタンを押すと、設定した内容が本機に保存されます。

10 接続テストをする。

テストをする前に、本体のワイヤレスLANスイッチがオンになっていることを確認してください。

「接続テストをする」を選んで◎ボタンを押すと、設定したアクセスポイントに接続します。

11 接続結果を確認する。

接続に成功すると、接続したネットワークの情報が表示されます。

⊗ボタンを押すと、接続テストを終了します。

ヒント

- アクセスポイントに接続したあとに、インターネットの接続テストも行われます。接続結果の画面に、インターネット接続の結果が表示されます。
- 接続に失敗したときは、画面の指示に従って設定内容を確認してください。ネットワーク接続の設定内容は、オプションメニュー（☞▶ 107ページ）から変更できます。インターネットサービスプロバイダーの資料や、使用しているネットワーク機器の説明書もあわせてご覧ください。
- DHCPサーバーからIPアドレスやDNSの情報を取得するときは、手順7で「カスタム」を選び、それぞれの項目を「自動取得」に設定します。
- アクセスポイント接続後に自動的にブラウザを起動させたいときは、手順7で「カスタム」を選び、「インターネットブラウザ」を「起動する」に設定します。ホットスポットなど、ブラウザからのログインが必要な接続を利用して、ネットワークゲームを遊ぶときなどに設定します。
- アクセスポイントの設定によっては、ネットワークに接続するときに本機のMACアドレスが必要になります。本機のMACアドレスは、「本体情報」（☞▶ 91ページ）で確かめられます。

機器認証について

株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントは、PSP®のネットワーク接続において、著作権およびセキュリティ保護のため、“DNAS”（Dynamic Network Authentication System）という独自の機器認証システムを使用しています。“DNAS”は、PSP®がネットワークに接続するときに、PSP®から機器ID、タイトル情報などのハードウェアおよびソフトウェアに関する情報をサーバーへ自動的に送信する場合があります。送信される情報には、個人を特定するものは一切含まれません。このシステムの無効化装置もしくはプログラムを譲渡し、引渡し、展示し、輸出し、輸入し、または送信することは、法律により禁止されています。

ネットワーク設定のオプションメニュー

インフラストラクチャーモードの画面でオプションメニューを表示すると、本機に保存したネットワーク接続の編集や削除ができます。

- 1 ホームメニューのから

次の項目が表示されます。実行したい項目を選んで◎ボタンを押します。

編集	本機に保存したネットワーク接続の設定内容を変更する*
接続テスト	アクセスポイントへの接続テストをする
削除	ネットワーク接続を削除する
情報	ネットワーク接続の情報を表示する

* 操作手順について詳しくは、「新しいネットワーク接続を作成する」(▶ 102ページ)をご覧ください。

設定

ネットワークアップデート

ネットワークアップデート機能を使うと、本機のシステムソフトウェアを更新することができます。アップデートについて詳しくは、「PSP®のアップデートについて」(⇒114ページ)をご覧ください。

ネットワークアップデートの流れ

ネットワークへの接続

ワイヤレスLANアクセスポイントを経由して接続します。
本体左側のワイヤレスLANスイッチをオンにしてください。



ダウンロード（データの受信）

ネットワークからアップデートデータをダウンロードします。データは"メモリースティック デュオ"に保存されます。



アップデート（ソフトウェアの更新）

"メモリースティック デュオ"に保存したデータを使って、PSP®のシステムソフトウェアを更新します。

重要

アップデートが中断されると、故障の原因となります。アップデート中は、次のことに注意してください。

- "メモリースティック デュオ"を取り出さない
- 電源を切らない

ネットワークアップデートをする

アクセスポイントを経由してネットワークに接続し、データをダウンロードします。なお、バッテリーの残量が少ないとアップデートを開始できないことがありますので、あらかじめ充電してください。

- 1 本体に"メモリースティック デュオ"をセットする。
- 2 本体にACアダプターをつなぐ。
- 3 ホームメニューのから(ネットワークアップデート)を選び、◎ボタンを押す。
- 4 利用したい接続先を選び、◎ボタンを押す。
アクセスポイントを経由して、ネットワークに接続します。
接続先の設定が済んでいないときは、「新しい接続の作成」を選んで◎ボタンを押すと、設定画面が表示されます (⇒ 102ページ)。
- 5 アップデートデータをダウンロードする。
ネットワークに接続すると、自動的に最新のデータが検索されます。画面の指示に従ってダウンロードとアップデートをしてください。

ヒント

アップデートが完了したら、"メモリースティック デュオ"に残っているアップデートデータは削除して構いません。

ネットワークアップデートのオプションメニュー

オプションメニューを表示すると、本機に保存したネットワーク設定の編集や削除ができます。

- 1 ホームメニューのから(ネットワークアップデート)を選び、◎ボタンを押す。

2 接続先を選び、④ボタンを押す。

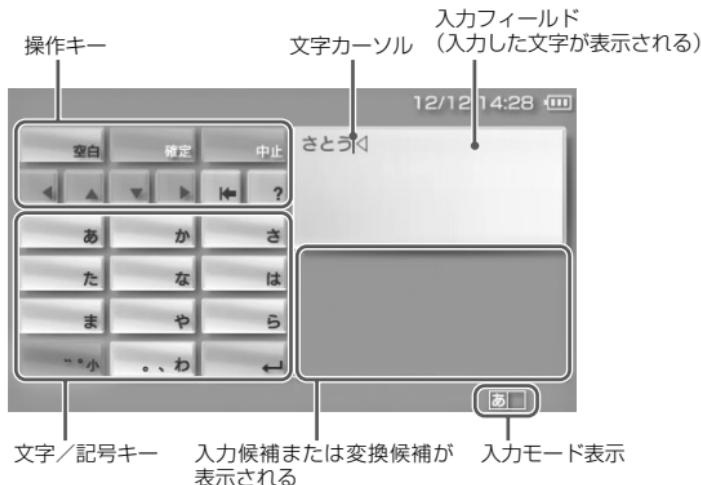
次の項目が表示されます。実行したい項目を選んで④ボタンを押します。

接続	アクセスポイントへ接続する
編集	本機に保存したネットワーク接続の設定内容を変更する*
削除	ネットワーク接続を削除する
情報	ネットワーク接続の情報を表示する

* 操作手順について詳しくは、「新しいネットワーク接続を作成する」(☞▶ 102ページ) をご覧ください。

キーボードの使いかた

本体のニックネームやネットワーク設定の情報を入力するときは、画面に表示されたキーボードを使います。



操作項目一覧

入力状況によって、表示されるキーが異なります。

キー	説明
空白	空白（スペース）を挿入する
履歴	インターネットブラウザからアドレスを入力するときに、前に入力したアドレスを表示する。入力モードをWeb入力支援にしたときだけ表示される
確定	未確定の文字を確定する／入力内容を確定してキーボードを終了する
中止	未確定の文字を削除する／入力内容をキャンセルしてキーボードを終了する
◀ ▶ ▲ ▼	文字カーソルを移動する
⬅	カーソルの左の文字を削除する
?	本体のボタンを使って直接操作できる項目を表示する

キー	説明
“ “ 小	濁点や小文字を入力する
↔	改行を入力する

入力モードを切りかえる

入力モードの種類は、表示言語によって異なります。SELECTボタンを押すたびに、切りかわります。

入力モード表示	入力モード	入力できる文字の例
あ	全角ひらがな	あいうえお
ア	全角カタカナ	アイウエオ
あ0	全角英数字	a b c d e
あ0	半角英数字	abcde
0	全角数字	1 2 3 4 5
0	半角数字	12345
URL	Web入力支援	.com .ne .jp/ .html .gif

ヒント

入力できる言語は、本機の表示言語に対応しています（◆▶89ページ）。

例：表示言語を「Français」に設定すると、キーボードからフランス語が入力できます。

文字を入力する

ここでは例として、「さとう」と入力します。

1 「さ」を選び、◎ボタンを押す。

画面の入力フィールドに「さ」が表示されます。

2 「た」を選び、◎ボタンを5回押す。

「と」が表示されます。

◎ボタンを押すたびに、文字が切りかわります。

3 「あ」を選び、◎ボタンを3回押す。

「う」が表示されます。

4 「確定」を選び、◎ボタンを押す。

入力した文字が確定されます。もう1度「確定」を選び、◎ボタンを押すと、キーボードが終了します。

文字を変換する

変換候補を表示して、漢字などに変換することができます。この機能は、表示言語を日本語にしているときだけ使えます。

1 ひらがなを入力する。

2 ◎ボタンを押す。

文字が変換されます。もう1度◎ボタンを押すと、変換候補が表示されます。◎ボタンまたは方向キー左右で変換候補を切り替えられます。

3 ◎ボタンを押す。

変換した文字が確定されます。

ヒント

変換中にLボタン／Rボタン／方向キー上下を押すと、変換する文節の区切りを変えられます。

濁点「؂」や小さい文字「っ、ゃ」を入力する

ひらがな／カタカナを入力したあとに、「؂・小」を選び、◎ボタンを押します。

ヒント

日本語以外の言語は、「a / A」キーで大文字／小文字を切りかえられます。

その他

PSP®のアップデートについて

本機のシステムソフトウェアをアップデート（更新）することにより、さまざまな機能を追加・変更できます。



アップデートをするには、次のいずれかの方法があります。

- ネットワークアップデート
- パソコン経由でのアップデート
- UMD®によるアップデート

どの方法でアップデートしても構いません。お使いの環境に合わせて、
いずれかの方法を選んでください。アップデートの最新情報については、<http://www.playstation.jp/>をご覧ください。

ヒント

ソフトウェアによっては、PSP®のシステムソフトウェアをアップデートしないと再生
できないことがあります。

ネットワークアップデート

本機のワイヤレスLAN機能を使ってアップデートします。

詳しくは、「ネットワークアップデート」(⇒108ページ)をご覧ください。

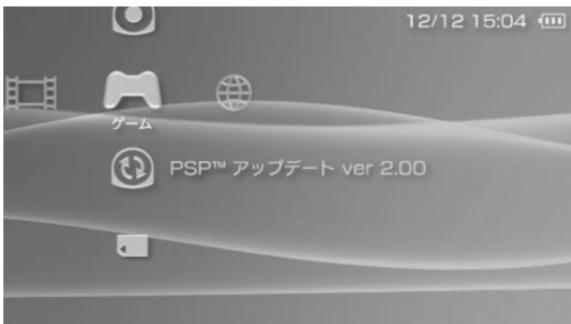
パソコン経由でのアップデート

パソコンを使ってインターネットからアップデートデータをダウンロードする方法です。詳しくは、<http://www.playstation.jp/>をご覧ください。

UMD®によるアップデート

アップデートデータが収録されたUMD®を使ってアップデートする方法です。なお、バッテリーの残量が少ないとアップデートを開始できないことがありますので、あらかじめ充電してください。

- 1 本体にACアダプターをつなぐ。**
- 2 アップデートデータが含まれたUMD®をセットする。**
ホームメニューの■にアップデートデータのアイコンとバージョン番号が表示されます。



- 3 ④を選び、◎ボタンを押す。**
アップデートが開始されます。画面の指示に従って操作してください。

重要

アップデート中に電源を切ったり、UMD®を抜いたりしないでください。アップデートが中断されると、故障の原因となります。

アップデートが成功したことを確かめる

「本体情報」(⇒91ページ) の「システムソフトウェア」にアップデートデータのバージョン番号が表示されていれば、正しくアップデートされています。

PSP®で使えるメディアについて

本機では、次のメディアが使えます。

本書では、表内の"メモリースティック"メディアを、"メモリースティック デュオ"と表記しています。

種類	ロゴ
UMD®	UMD UNIVERSAL MEDIA DISC
"メモリースティック デュオ (マジックゲート非対応)"	MEMORY STICK DUO
"マジックゲート メモリースティック デュオ" ^{*1}	MEMORY STICK DUO MAGIC GATE
"メモリースティック デュオ (マジックゲート対応)" ^{*1 *2}	MEMORY STICK DUO MAGIC GATE
"メモリースティック PRO デュオ" ^{*1 *2}	MEMORY STICK PRO DUO MAGIC GATE

^{*1} "マジックゲート"に対応しています。

^{*2} パラレルインターフェースを利用した高速データ転送に対応しています。転送速度はお使いの"メモリースティック デュオ"対応機器により異なります。

ヒント

- すべての"メモリースティック"メディアの動作を保証するものではありません。
- "メモリースティック デュオ"を本機以外 (パソコンなど) でフォーマット (初期化) すると、本機で認識できなくなることがあります。本機でフォーマットし直してください (☞90ページ)。

UMD®について

UMD®には、販売地域ごとに「地域番号（リージョンコード）」が割り当てられています。本機では、「ALL」または「2」を含む地域番号のUMD®を再生できます。



"メモリースティック"について

"メモリースティック"には、標準サイズと小型サイズがあります。本機は、小型サイズの"メモリースティック デュオ"に対応しています。標準サイズの"メモリースティック"は、本機では使えません。

メモリースティック デュオ アダプター（別売）について



メモリースティック デュオ アダプター (MSAC-M2: ソニー株式会社商品) を使うと、"メモリースティック デュオ"を標準サイズの"メモリースティック"対応機器で使えます。

"パラレルデータ転送（高速データ転送）"について

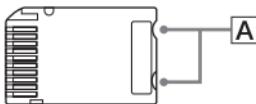
"パラレルデータ転送（高速データ転送）"とは、"メモリースティック"が持つデータ入出力端子を複数同時に使用する（パラレルインターフェース）、高速データ転送技術です。

"マジックゲート"対応"メモリースティック デュオ"について



"マジックゲート"対応"メモリースティック デュオ"には、さわっただけで"メモリースティック デュオ（マジックゲート非対応）"との区別ができるように、側面に凹部分（図A）があります。

"メモリースティック PRO デュオ"について



"メモリースティック PRO デュオ"には、さわっただけでPRO以外の"メモリースティック デュオ"との区別ができるように、側面に凹部分(図A)があります。

"マジックゲート"について

"マジックゲート"とは、ソニー株式会社が開発した著作権保護技術の総称です。

MAGIC GATEは、ソニーが考案する著作権保護の仕組みを表す名称であり、各種メディア間の互換性を保証するものではありません。

再生できるファイルの種類

本機では、次の種類のファイルを再生できます。

カテゴリ	ファイル
ビデオ	- MP4 (メモリースティックビデオファイルフォーマット準拠の動画ファイルでビデオコーデックがMPEG-4またはAVC)
ミュージック	- メモリースティックオーディオファイルフォーマット(ATRAC3/ATRAC3plus) - MP3 - MP4 (MP4形式の音楽ファイルでオーディオコーデックがMPEG-4 AAC) - WAVE (Linear PCM)
フォト	- JPEG (DCF2.0/Exif2.21準拠) - TIFF - GIF - PNG - BMP

ヒント

- データの種類によっては再生できないものがあります。
- 768kbps以下のビットレートで変換された動画ファイルを再生できます。
- 6時間37分以上の映像が記録されている動画ファイルは再生できません。
- インターネットなどで配信されているファイルには、再生方法が制限されているものがあります。詳しくは、ファイルの配信元にお問い合わせください。

使用上のご注意

お客様へ

本書に記載されている使用方法に従って、本製品をお使いください。製品本体の分解／内部解析／改造などを行うこと、および製品本体内部のチップなどに含まれるプログラムなどの著作物を無断で利用もしくは解析することを禁止します。上記をご了解いただいたうえで、お使いください。

海外での使用について

海外では国によって電波使用制限があるため、本機の通信機能を使った場合、罰せられることがあります。

本体やACアダプターの温度上昇について

使用中や充電中は、本体やACアダプターが温かくなりますが、故障ではありません。ただし、使用状況によっては、温度が40℃以上になることがあります。この状態で長時間皮膚がふれたままになっていると、低温やけどの原因となります。

液晶画面について

- 液晶画面はガラスでできているため、無理な力が加わると割れることができます。取り扱いには充分注意してください。
- 液晶画面は非常に精密度の高い技術で作られていますが、黒い点が現れたり、赤や青、緑の点が消えないことがあります。また、電源を切ったときに、数秒間画面が乱れることがあります。いずれも故障ではありません。
- 液晶画面を太陽に向けたままにすると、液晶画面を傷めます。窓際や屋外に置くときなどは、注意してください。
- 寒いところで使うと、画像が尾を引いて見えたり、画面が暗く見えたりすることがありますが、故障ではありません。温度が上がると元に戻ります。
- 長時間同じ画像を画面に表示したままにすると、残像現象（画像の焼き付き）が起こることがあります。

アクセスポイントを設定するときは

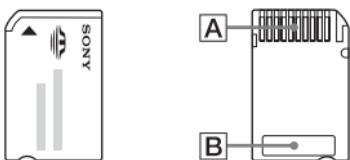
ワイヤレスLANのアクセスポイントを設定するときに検索機能を使うと、利用する権限のないアクセスポイントが表示されることがあります。自宅や公衆無線LANサービス以外の、利用する権限のないアクセスポイントには接続しないでください。接続した場合、不正アクセスとみなされることがあります。

結露について

本機やディスクを寒い屋外から暖かい室内に持ち込んだ直後などは、本体内部のレンズやディスクに露がつき（結露）、正しく動作しないことがあります。結露が起きたときは、ディスクを取り出し、本体の電源を切った状態で数時間放置してください。数時間たっても正常に動作しない場合は、インフォメーションセンター（☞裏表紙）に相談してください。

"メモリースティック デュオ"について

次の注意事項を守ってください。



- 端子部（図[A]）には手や金属でふれない。
- メモエリア（図[B]）に文字などを書き込むときは、強い圧力をかけない。
- "メモリースティック"対応機器に"メモリースティック デュオ"をそのまま挿入しない。
- 次のような場所で使わない、保存しない。
 - 高温になった車の中や炎天下など、温度の高い場所
 - 直射日光の当たる場所
 - 湿気が多いまたは腐食性のある場所
- 持ち運ぶときや保管するときは、付属の収納ケースに入れる。
- 誤消去防止スイッチが付いていない"メモリースティック デュオ"を使うときは、誤ってデータを編集したり、消去したりしないよう注意してください。誤消去防止スイッチ付きの"メモリースティック デュオ"を使うときは、スイッチを「LOCK」にするとデータの記録や変更、消去ができなくなります。

■記録したデータについて

次の場合、記録したデータが消失／破損することがあります。

- 読み込み中、書き込み中、またはフォーマット（初期化）中に"メモリースティック デュオ"を取り出したり、機器の電源を切ったりした場合
- 静電気や電気的ノイズの影響を受ける場所で使った場合

何らかの原因でデータが消失／破損した場合、データの復旧／修復はできません。データが消失／破損しても、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

あなたが録音／録画したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

ポーチについて

- ポーチに入れるときは、電源を切るか、スリープモードにしてください。ポーチに入れたまま、本機を使わないでください。熱がこもり、故障の原因となります。
- 本体とリモコンをホールド状態にして、誤操作しないようにしてください。

お手入れについて

■表面をきれいにする

クロスなどの柔らかい布で軽くふいてください。シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面を傷めますので使わないでください。

■液晶画面をきれいにする

クロスなどの柔らかい布で軽くふいてください。

■端子類をきれいにする

- 本体や AC アダプター、電源コードなどの端子類が汚れたまま使わないでください。汚れは乾いた布や綿棒などでふき取ってください。汚れたまま使うと、正しく通電しないことがあります。
- ヘッドホンやリモコンの端子が汚れていると雑音や音切れの原因になることがあります。端子類を乾いた柔らかい布でふき、清潔に保ってください。

保証について

保証規定

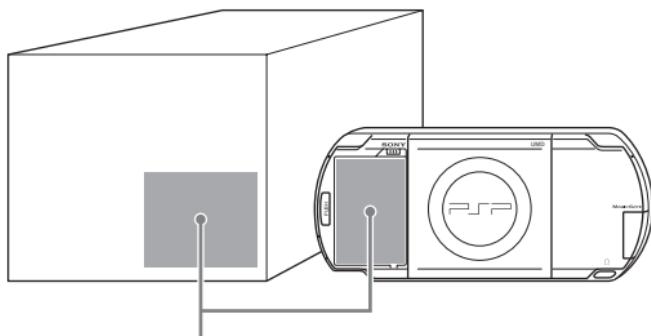
- 保証期間はお買い上げ日より1年間です。
- 保証期間中に正常な使用状態(取扱説明書などの注意書きに従った使用状態)で故障した場合は、株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントにて無料修理します。
- 保証期間内でも、次の場合は有料修理になります。
 - 1) 保証書(外箱に印刷)がない場合
 - 2) 保証書に、お買い上げ日、販売店印などがない場合
 - 3) 保証書が本機のものではない、本機のものと確認できない場合
 - 4) 使用上の誤り、他の製品から受けた障害
 - 5) お買い上げ後の移動、輸送、落下、液体／異物の混入などによる故障および損傷
 - 6) 火災／地震／風水害／落雷／その他の天変地異、公害、塩害、異常電圧などによる故障および損傷
 - 7) 一般家庭外(例えば業務用)で使用したことによる故障および損傷
- 修理において次の対応をします。同意いただいたうえ、修理を依頼してください。
 - 1) システムソフトウェアのアップデートを行います。
 - 2) お客様が貼られた保護シールなどをはがす場合があります。
 - 3) PSP®本体の設定を変更する場合があります。
- 保証期間内でも、次の場合は修理をお断りします。
 - 1) 不当な修理／分解／改造が行われた製品
 - 2) PSP®本体のバッテリーカバーの内側にラベルがない製品
- この製品の保証は日本国内においてだけ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
- この製品の保証は、当社および当社以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

保証期間経過後の修理

この製品の保証は、本規定に明示した期間／条件のもとにおいて修理をお約束するものです。保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、インフォメーションセンター（☞裏表紙）に相談してください。

保証書について

- 保証書は、外箱の底面に印刷されています。お買い上げ日と販売店名が保証書欄に記入されていることを確かめてください。
- 外箱を捨てたり、保証書を切り取ったりしないでください。保証書とバーコードラベルを確かめるために必要です。また、修理に出すとき、製品保護のためにも必要です。
- 外箱のバーコードラベルの番号は、本機の製造番号と一致しています。バーコードラベルで本機の保証書であることが確認できない場合は、保証の対象となりません。



外箱のバーコードラベルと本機のラベル（番号が一致しています）

バーコードラベルや保証書の位置は、製品によって異なる場合があります。

お客様の個人情報のお取り扱いについて

発行日 2005年4月1日

情報の使用目的

提供していただいた氏名、住所、アンケート、またはリペアリクエストの回答などの個人情報（以下個人情報）は、株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントにて下記の目的で使用します。下記以外の目的で個人情報を使用する際は、改めてお知らせし、お客様の同意をいただきます。

<ご愛用者カード>

- 今後の商品企画の参考
- 当社の商品、サービスに対するご意見やご感想の提供のお願い
- 商品および販売企画上の統計資料の作成

<リペアリクエストとインフォメーションセンターへのお問い合わせ>

- 商品の修理などのアフターサービス

情報の保管

第三者がお客様の個人情報にふれることがないよう、合理的な管理体制のもとで保管します。なお、個人情報は当社が必要と判断する期間、保管します。

その他

情報の開示

下記の場合および法令により例外として認められた場合を除き、お客様の同意なく個人情報を第三者に開示することはありません（お客様個人を特定できない統計資料を除きます）。

- 事業協力会社に対して情報の開示が必要な場合（当該協力会社に対して、当該個人情報の厳重な管理を求め、お客様にお知らせした目的以外に使用することがないようにします。なお、ご愛用者アンケートの集計、商品の修理および修理品の配送にあたり、協力会社に業務を一部委託しています）
- 司法機関または行政機関から法的義務をともなう要請を受けた場合

お問い合わせおよびその他のご連絡

提供していただいたお客様の個人情報の照会、修正、削除を希望される場合、またはご意見、ご感想の提供のお願い（追加アンケートなど）の送付を希望しない場合は、下記の窓口まで連絡してください。すみやかに対応します。

本規定は、予告なく変更することがあります。最新の情報については下記の窓口までお問い合わせください。

<個人情報のお問い合わせ先>

株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメント

インフォメーションセンター

TEL 0570-000-929 (PHSの場合 03-3475-7444)

受付時間 10:00～18:00

14才までのお子さまへ

電話をかけるときは、大人の方といっしょにかけてください。
ご愛用者カード
やリペアリクエストも大人の方といっしょに書いてください。

主な仕様

その他

PSP® (PlayStation®Portable)本体

液晶画面	4.3インチ (16:9) 全透過型 TFT 駆動 約1,677万色表示
サウンド	ステレオスピーカー
内蔵ドライブ	再生専用UMD® ドライブ
インターフェース	DC IN 5V端子 充電用端子 ヘッドホン/マイク端子 赤外線ポート Hi-Speed USB DC OUT端子 "メモリースティック デュオ"スロット ワイヤレスLAN (IEEE 802.11b)
対応コーデック	Video - UMD® : H.264/MPEG-4 AVC Main Profile Level 3 - "Memory Stick" : MPEG-4 SP (MPEG-4 AAC), H.264/MPEG-4 AVC Main Profile (MPEG-4 AAC) Music - UMD® : H.264/MPEG-4 AVC Main Profile Level 3, Linear PCM, ATRAC3plus™ - "Memory Stick" : ATRAC3plus™, MP3 (MPEG-1/2 Audio Layer3), Linear PCM(WAVE形式), AAC(MP4形式) Photo - "Memory Stick" : JPEG(DCF2.0/Exif2.21準拠), TIFF, GIF, PNG, BMP
電源	ACアダプター : DC 5V 充電池 : リチウムイオン充電池
バッテリー持続時間	◆◆38ページ
最大消費電力	約6W (充電時)

外形寸法	約170×74×23mm（幅×高さ×奥行き）（最大突起部除く）
質量	約280g（バッテリーパック含む）
動作環境温度	5°C～35°C

ワイヤレスLAN機能

準拠規格	IEEE 802.11b
WEP	128ビット／64ビット
変調方式	DS-SS（IEEE 802.11b準拠）

ACアダプター

入力	AC 100～240V、50/60Hz
出力	DC 5V 2000mA (2A)
外形寸法	約46×22×76mm（幅×高さ×奥行き）（最大突起部除く）
質量	約100g

バッテリーパック

電池種類	専用リチウムイオン充電池
電圧	DC 3.6V
容量	1800mAh

内容品

⇒ 19ページ

■ VALUE PACKに付属の"メモリースティック デュオ"について

- ・"マジックゲート"に対応しています。
- ・パラレルデータ転送（高速データ転送）に対応しています。この高速データ転送は、対応機器でだけ利用できます。転送速度はお使いの対応機器により異なります。
- ・"メモリースティック デュオ"には、実際に利用できる容量（ユーザー容量）と、システムファイル領域があります。本製品のユーザー容量は約30MBです。

- GIGA PACKに付属の"メモリースティック PRO デュオ"について
 - ・ "マジックゲート"に対応しています。
 - ・ パラレルデータ転送（高速データ転送）に対応しています。この高速データ転送は、対応機器でだけ利用できます。転送速度はお使いの対応機器により異なります。
 - ・ "メモリースティック PRO デュオ"には、実際に利用できる容量（ユーザー容量）と、システムファイル領域があります。本製品のユーザー容量は約940MBです。
 - ・ 2004年3月以前に発売が開始されたソニー製テレビでは使えません。

仕様および外観は、予告なく変更することがあります。

ソフトウェアについて

本機の通信機能にはNetBSD Foundation, Inc. およびその協力者によって開発されたソフトウェアが使用されています。詳しくは、当社のWebページ(<http://www.scei.co.jp/psp-license/pspnet.txt>)をご覧ください。

本機はS3 Graphics社のS3TCテクスチャ圧縮技術を採用しています。

本機は、RSA Security Inc.のRSA® BSAFE™ のソフトウェアを搭載しています。RSAはRSA Security Inc.の登録商標です。BSAFEはRSA Security Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。

U.S. and foreign patents licensed from Dolby Laboratories.

MPEG Layer-3 audio coding technology and patents licensed from Fraunhofer IIS and Thomson.

本製品のインターネット機能は株式会社ACCESSの**NetFront**®を搭載しています。
Copyright ©1996-2005 ACCESS Co.,Ltd.

NetFront®は株式会社ACCESSの日本国における登録商標です。

本機に含まれるソフトウェアの一部には、下記の表記を要求するものが含まれます。

This software is based in part on the work of the Independent JPEG Group.

Copyright © 1988-1997 Sam Leffler
Copyright © 1991-1997 Silicon Graphics, Inc.

Permission to use, copy, modify, distribute, and sell this software and its documentation for any purpose is hereby granted without fee, provided that (i) the above copyright notices and this permission notice appear in all copies of the software and related documentation, and (ii) the names of Sam Leffler and Silicon Graphics may not be used in any advertising or publicity relating to the software without the specific, prior written permission of Sam Leffler and Silicon Graphics.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS-IS" AND WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS, IMPLIED OR OTHERWISE, INCLUDING WITHOUT LIMITATION, ANY WARRANTY OF MERCHANTABILITY OR FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.

IN NO EVENT SHALL SAM LEFFLER OR SILICON GRAPHICS BE LIABLE FOR ANY SPECIAL, INCIDENTAL, INDIRECT OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OF ANY KIND, OR ANY DAMAGES WHATSOEVER RESULTING FROM LOSS OF USE, DATA OR PROFITS, WHETHER OR NOT ADVISED OF THE POSSIBILITY OF DAMAGE, AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, ARISING OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE USE OR PERFORMANCE OF THIS SOFTWARE.

商標について

""、"PlayStation"、""、"UMD"および"DNAS"は株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの登録商標です。

""および"XMB"はソニー株式会社および株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの商標です。

"SONY"および""はソニー株式会社の登録商標です。また、"Memory Stick Duo"、"Memory Stick PRO Duo"、"Memory Stick"、""、"SonicStage"、"MagicGate"、"ATRAC3plus"、"ATRAC3"および"LocationFree"は同社の登録商標あるいは商標です。

「ATOK」は株式会社ジャストシステムの登録商標です。



Windows®は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標あるいは商標です。

Mac OSは、米国Apple Computer Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。

その他のシステム名、製品名は、一般的に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。

故障かな？と思ったら

修理を依頼する前に、次のことを確かめてください。また、当社ホームページのサポートページ (<http://www.playstation.jp/info/>) もあわせてご覧ください。それでも正常に動作しないときは、インフォメーションセンター (⇒裏表紙) にお問い合わせください。

電源／充電／バッテリー

その他

電源が入らない。

- バッテリー残量はありますか？
- バッテリーパックは正しく取り付けられていますか？

充電できない、充電が完了しない。

- ACアダプターと電源コードは、本体とコンセントにしっかり差し込まれていますか？
- ワイヤレスLAN機能を使っていませんか？ ワイヤレスLAN機能を使っているときは、充電できません。
- 専用のACアダプターを使っていますか？
- 本体やACアダプターの接続端子が汚れていませんか？ 乾いた柔らかい布などでふいてください。
- 充電してもPOWERランプがすぐに点灯しないことがあります。そのまま充電してください。
- 温度が極端に低いところで充電していませんか？
- バッテリーパックに問題があるかもしれません。他にバッテリーパックがある場合は、交換してください。

バッテリーの持続時間が短い。

- 温度が極端に高いところ、または低いところで使っていませんか？
- バッテリーパックが寿命かもしれません。他にバッテリーパックがある場合は、交換してください。
- 自動スリープが設定されていませんか？ 詳しくは、「自動スリープ」(⇒95ページ) をご覧ください。

POWERランプは点灯しているが、液晶画面が表示されない。

- 液晶画面のバックライトがオフになってしまいませんか？ 本体のボタンのどれかを押してみてください。
-

電源が切れているのにバッテリーがなくなる。

- バッテリーは、電源を切っていても少しずつ消耗します。こまめに充電することをお勧めします。

画面

画面が突然暗くなる。

- 自動バックライトオフが設定されていませんか？ 詳しくは、「自動バックライトオフ」(⇒94ページ)をご覧ください。
-

画面が暗い、見づらい。

- 見る角度によって明るさにムラが出ることがあります。故障ではありません。本体前面のディスプレイボタンで明るさを調節してみてください。
-

画面の黒／赤／青／緑の点が消えない。

- 液晶画面は非常に精密度の高い技術で作られていますが、黒い点が現れたり、赤と青、緑の点が消えないことがあります。故障ではありません。詳しくは、「使用上のご注意」(⇒120ページ)をご覧ください。
-

画面の色がおかしい。

- 「テーマ」が「オリジナル」に設定されている場合、月が変わると背景色が自動的に切りかわります (⇒92ページ)。お買い上げ時は、「オリジナル」に設定されています。

音声が出ない。

- ボリュームがゼロになってしまんか？ 音量を上げてみてください（ \Rightarrow 20、23ページ）。
- ミュートが設定されていませんか？ 本体前面のサウンドボタンを押してみてください（ \Rightarrow 35ページ）。
- リモコン付きヘッドホンを差し込むと、スピーカーからは音が出ません。
- 「ヘッドホンから音がでない、雑音が入る。」もご覧ください。

音量が大きくならない。

- AVLSが設定されていませんか？ 詳しくは、「AVLS (Automatic Volume Limiter System)」（ \Rightarrow 96ページ）をご覧ください。

音声が乱れる、雑音が入る。

- 振動の多い場所やテレビなど強い磁気を帯びたものの近くで使うと、音声が乱れたり、雑音が多くなったりします。

UMD®

UMD®が認識されない。

- UMD®を正しくセットしていますか？ UMD®を取り出して、もう1度セットし直してください。
- UMD®の記録面が汚れていませんか？ 眼鏡ふきなどのやわらかい布で軽くふいてください。

正しく再生されない。

- UMD®に結露が起きていませんか？ 結露が起きたらUMD®を本体から取り出して数時間放置してください。

UMD®を再生したら、システムソフトウェアのアップデートを促す画面が表示された。

- システムソフトウェアをアップデートしてください（ \Rightarrow 114ページ）。

"メモリースティック デュオ"

"メモリースティック デュオ"がセットできない。

- "メモリースティック デュオ"を正しい向きでセットしてください（[◆◆33ページ](#)）。

"メモリースティック デュオ"が認識されない。

- "メモリースティック デュオ"をパソコンなどでフォーマット（初期化）すると、本機で認識されなくなることがあります。必要なデータをパソコンなどにコピーしたうえで、本機でフォーマット（初期化）し直してください。詳しくは、「メモリースティック™のフォーマット」（[◆◆90ページ](#)）をご覧ください。
- "メモリースティック デュオ"を正しくセットしていますか？ "メモリースティック デュオ"を取り出して、もう1度セットし直してください。
- "メモリースティック デュオ"の端子が汚れていると、データの書き込み／読み出しができないことがあります。綿棒などでふいてください。

データの書き込み／読み出しができない。

- "メモリースティック デュオ"に空き容量がない場合は、書き込みできません（[◆◆43ページ](#)）。
- 使っている"メモリースティック デュオ"に問題があるかもしれません。他に"メモリースティック デュオ"がある場合は、交換してください。

ビデオ

UMD@VIDEOが操作できない。

- 制作者の意図により再生状態が決められている場合、本書の説明どおりに操作できないことがあります。

動画ファイルを再生できない。

- 動画ファイルのビットレートによっては、再生できないものがあります。本機では、768kbps以下のビットレートで変換された動画ファイルを再生できます。

動画ファイルが認識されない。

- 本機に対応していない種類の動画は認識されません (⇒ 119ページ)。
- パソコンで"メモリースティック デュオ"内のファイル名／フォルダ名を変更したり、ファイルやフォルダの場所を移動したりすると認識されないことがあります。

ミュージック

音楽を再生できない。

- 再生期限付きの曲／再生回数制限付きの曲は、再生できません。
- "ATRAC3plus"データを再生するときは、"SonicStage"など、著作権保護機能に対応したソフトウェアを使って"メモリースティック デュオ"に転送する必要があります (⇒ 66ページ)。

他のグループの曲が再生されない。

- グループモードがオンになっていませんか？ グループモードがオンのときは、1つのグループ内の曲だけが再生されます。

音楽データが認識されない。

- 音楽データが指定した場所に保存されているか確かめてください (⇒ 68ページ)。
- 本機に対応していない種類の音楽データは認識されません (⇒ 119ページ)。

"メモリースティック デュオ"内のグループが削除できない。

- グループの中に音楽以外のデータがあると、グループは削除できません。

フォト

画像を表示できない。

- 画像のファイルサイズによっては、表示できないことがあります。
- パソコンで加工した画像は、表示できないことがあります。

画像ファイルが認識されない。

- ファイルが指定した場所に保存されているか確かめてください (⇒80ページ)。
 - パソコンで"メモリースティック デュオ"内のファイル名／フォルダ名を変更すると認識されないことがあります。
 - 本機に対応していない種類の画像は認識されません (⇒119ページ)。
-

"メモリースティック デュオ"内のフォルダが削除できない。

- フォルダの中に画像以外のデータがあると、フォルダは削除できません。
-

ネットワーク

ネットワークに接続できない。

- 本体左側のワイヤレスLANスイッチ (⇒22ページ) がオフになっていませんか？
 - 「ワイヤレスLAN省電力モード」を「切」にしてみてください (⇒95ページ)。
 - アクセスポイントとの距離や、相手のPSP®との距離が、遠すぎる可能性があります。
 - ネットワークの設定 (⇒101ページ) は合っていますか？ ネットワーク機器の説明書、およびインターネットサービスプロバイダーの資料をご覧のうえ、適切な設定をしてください。
 - アクセスポイントの設定によっては、ネットワークに接続するときに本機のMACアドレスが必要です (⇒91ページ)。
 - アドホックモードで他のPSP®と通信するときは、お互いのPSP®を同じチャンネルに設定しておく必要があります (⇒101ページ)。
-

Webページを正しく表示できない。

- Webページによっては、正しく表示できないものがあります。

リモコン付きヘッドホン

ヘッドホンから音がでない、雑音が入る。

- リモコン付きヘッドホンがしっかりと差し込まれていますか（☞27ページ）？
- 本体やリモコン付きヘッドホンの接続端子が汚れていませんか？ 乾いた柔らかい布などでふいてください。
- 「音声が出ない。」もご覧ください。

リモコンで操作できない。

- リモコン付きヘッドホンがしっかりと差し込まれていますか（☞27ページ）？
- リモコンがホールド状態になっていませんか？ ホールドを解除してください。

その他

本体やACアダプターが温かい。

- 使用中や通電中は、本体やACアダプターが温かくなりますが、故障ではありません。

電源が入っているのに操作できない。

- ホールド状態になっていませんか？ ホールドを解除してください（☞23、34ページ）。
- POWERランプが消えるまで、POWER/HOLDスイッチをスライドしたままにしてください。電源が完全に切れます。その後、再度電源を入れてみてください。

正常に動作しない。

- 静電気の影響などで正常に動作しなくなることがあります。バッテリー やACアダプターをはずし、30秒程度放置してから、再度動作させてください。

ボタンの操作音が出ない。

- 操作音がオフに設定されていませんか？ 詳しくは、「操作音」（☞96ページ）をご覧ください。
-

日付と時刻がリセットされる。

- バッテリーがなくなったまま放置したり、バッテリーパックを交換したりすると、日付と時刻がリセットされることがあります。故障ではありません。画面の指示に従って日付と時刻を設定してください。
-

USBケーブルでつないだPSP®がパソコンで認識されない。

- USBハブを使っているときなど、お使いのパソコンの環境によっては、本機にセットした"メモリースティック デュオ"がパソコンで認識されないことがあります。
-

暗証番号を忘れた。

- 本機を初期化すると暗証番号が「0000」に戻ります。初期化の手順について詳しくは、「設定の初期化」（☞91ページ）をご覧ください。
ただし、初期化すると暗証番号以外の設定も失われます。元に戻すことはできませんので注意してください。

SONY



COMPUTER
ENTERTAINMENT ®

株式会社 ソニー・コンピュータエンタテインメント

Info

株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメント インフォメーションセンター

URL <http://www.playstation.jp/info/>

TEL 0570-000-929(PHSの場合 03-3475-7444) 受付時間10:00~18:00

お客様にご提供いただく個人情報のお取り扱いにつきましては、本書の「お客様の個人情報のお取り扱いについて」をご覧ください。

© 2005 Sony Computer Entertainment Inc. All rights reserved.

Printed in China